

所属

福祉課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-1 結婚や子育て環境を充実します

施策

1-1-1 結婚に導く環境づくり

創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 結婚支援の仕組みづくり 結婚につながる出会いの機会の創出と支援情報の提供

目的

1 結婚支援事業に取り組む個人・関係団体等と連携を図り、結婚を希望する男女の出会いの機会を創出するとともに、支援情報の提供等出会いから結婚までの継続的な支援を行います。

目標

1 結婚につながる出会いの機会の創出と支援情報の提供
結婚支援に取り組む個人・団体等を支援し、各世代のニーズに応じた出会いの機会の創出を図ります。また、出会いから結婚に至るまでの支援情報の提供等継続的な支援を行います。

実績

1 結婚につながる出会いの機会の創出と支援情報の提供
(1) 結婚サポーター間で結婚相談者についての情報交換会を開催しました。開催回数11回 参加延人数58人
(2) 結婚サポーターによる結婚相談会を開催しました。開催回数4回 参加人数9人
(3) 結婚サポーターのステップアップ講座として今後の広域的活動を見据え、仲人養成講座を開催しました。開催回数1回 参加人数13人
(4) 結婚サポーターが中心となり、結婚相談者の出会いのための講座及び交流イベントを開催しました。開催回数3回 参加延人数25人（男性13人、女性12人）
(5) 地域おこし協力隊が中心となり、市内事業者と協力し独身者に出会いの機会を提供するとともに地域活性化を目指すため、交流イベントを開催しました。開催回数5回 参加延人数57人（男性29人、女性28人）
(6) 令和3年度に婚姻し、本市に居住した（している）夫婦に対し、結婚新生活支援補助として600千円を上限として引越費用、賃貸借料等を補助しました。交付件数6件 金額2,384千円

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	結婚支援事業による成婚数	5 件	1 件	5 件	5 件

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

各世代のニーズに応じ新たな事業を実施しましたが、個人の意識多様化による晩婚化、未婚化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大で、結婚希望者も初対面の人との交流を控えたり、婚活支援を休止しているなどの傾向があるからです。

目標の実現に向けた今後の取組

県や連携中枢都市圏と連携しながら、結婚サポーターを中心とした結婚希望者に寄り添った支援をすすめます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 福祉課 事業 地域おこし協力隊推進事業費 予算科目 01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策 1－1－1 結婚に導く環境づくり 創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 結婚支援の仕組みづくり 結婚につながる出会いの機会の創出と支援情報の提供

事業概要

出会いから結婚に至るまでの継続的な支援を行なうため下記の事業を実施します。 ①出会い・交流・婚活イベントの企画・運営 ②仲人（上山市結婚サポーター）活動の推進 ※任期：令和4年10月迄

目的

少子化対策として、本市の未婚化・晩婚化を改善し、結婚を応援する機運の醸成と結婚につながる出会いの場を創出するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	男女の出会いの機会が創出されている状態	出会いの機会が創出されている状態	出会いの機会を創出しました。	出会いの機会が創出されている状態	—
活動指標	出会い・交流・婚活イベントの企画・運営件数	6 件	5 件	3 件	—
事業費（千円）		4,360	3,703	2,102	—
従事人工		1	1	1	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

市内事業者と協力した新たな出会い交流イベントを開催するなど継続的な支援につながりましたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止した企画もあったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

地域おこし協力隊については、隊員の事情により令和3年度末で退任となりましたが、仲人活動等も軌道に乗り始めたことから、今後は隊員を募集せず、結婚を希望する男女のニーズに応じた新たな出会いの機会の創出に向けた活動等を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	社会福祉総務費	予算科目	01一般会計・03民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費
施策	1－1－1 結婚に導く環境づくり			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 結婚支援の仕組みづくり 結婚につながる出会いの機会の創出と支援情報の提供

事業概要

出会いから結婚に至るまでの継続的な支援を行なうための下記の事業を実施します。 ①上山市結婚サポーター（仲人）の活動支援 ②やまがた出会いサポートセンターとの連携（企業間独身交流等） ③結婚新生活支援事業

目的

少子化対策として、本市の未婚化・晩婚化を改善し、結婚を応援する機運の醸成と結婚につながる出会いの場を創出するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	結婚支援に携わる個人・団体の活動が盛んになっている状態	個人・団体の活動が盛んになっている状態	結婚サポーター主催の結婚相談会やイベント等を開催しました。	個人・団体の活動が盛んになっている状態	個人・団体の活動が盛んになっている状態
活動指標	結婚相談会の開催回数	6 回	4 回	6 回	6 回
	サポーター情報交換会開催回数	10 回	11 回	10 回	10 回
事業費（千円）		9,470	2,717	2,870	2,870
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、結婚相談会を中止したことや、相談者自身が活動を自粛している等の理由に伴い申込者が減少したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

結婚支援に携わる個人・団体と連携し、新たな出会いの機会の創出に向けた取組を推進するとともに、県や連携中枢都市圏と連携した取組を推進してまいります。

所属

子ども子育て課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱい』のまち』
1-1 結婚や子育て環境を充実します

施策

1-1-2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実

創生総合戦略

該当なし

目的

- 2 子どもが健やかに成長できる環境を整備し、妊娠・子育てに要する経済的な負担を軽減します。

目標

1 保育・教育サービスの充実

保育所、幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブ等を利用したい児童数を的確に把握し、年間を通じて待機児童0を目指すため、民間力を活用した児童の受け入れ枠の拡大や保育士が働きやすい環境整備を行うとともに、保育士の確保に向け取り組んでいきます。また、放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携を図るとともに、子育て世代の就労支援を含めた放課後児童の安全・安心な過ごし方に係る体制整備や、病児保育等の新たな保育サービスの利用支援に向けた取組を推進します。

2 児童施設の安全管理と親子で過ごせる場の充実

適正な規模で児童施設の維持管理を行うとともに、総合子どもセンターの機能充実に努めます。

3 子育てや不妊治療に関する経済的な支援による児童数の増加

中学3年生までの医療費の原則無料化、ファミリー・サポート・センターの利用に対する助成、保育料等の多子世帯軽減、不妊治療への助成を継続するとともに、新たに保育料の段階的負担軽減に取り組めます。

実績

1 保育・教育サービスの充実

- (1) 保育需要を把握しながら、各施設に対する運営や保育士確保に係る支援により必要な定員数を確保し、待機児童の解消に努めました。
- (2) 放課後児童クラブについては、公立クラブの管理運営に民間委託を導入するとともに、民間クラブに対する運営支援により、民間力を活用した児童が安全・安心に過ごせる体制を整備しました。
- (3) 病児保育については、事業者の運営を支援するとともに、事業者と連携した事業の周知・広報により利用の促進に努めました。

2 児童施設の安全管理と親子で過ごせる場の充実

- (1) 児童施設については、点検の徹底や必要な修繕を行い、安全・安心な管理運営に努めました。
- (2) 総合子どもセンターについては、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が減少したものの、指定管理者と連携し各種事業を実施しながら機能充実に努めました。

3 子育てや不妊治療に関する経済的な支援による児童数の増加

- (1) ファミリー・サポート・センターの利用助成や不妊治療への助成など、各種経済的支援を継続して実施しました。

区分		令和３年度目標	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標値	年間を通じての待機児童数	０ 人	０ 人	０ 人	０ 人
	総合子どもセンター利用者数	110,000 人	25,921 人	110,000 人	110,000 人
	子どもがいる世帯のうち子どもが２人以上いる世帯の割合	54.8 %	56.6 %	55.0 %	55.2 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

総合子どもセンター利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館や市民限定利用の措置により大幅に減少したと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

総合子どもセンターについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続し、利用制限緩和の検討や各種事業の実施により、利用者数の回復に努めます。また、保育需要を把握し、保育サービスの充実や経済的支援により、子育てしやすい環境整備を進めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	障がい児施設給付・医療費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実 2－7－1 障がい福祉サービスにおける相談支援の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、肢体不自由児通所医療費、障害児相談支援の各サービスを利用できるよう、給付費を支給します。

目的

障がいのある児童に対し、身近な地域で障がい特性に応じた専門的な支援を適用するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	障がいのある児童が、障がい特性に応じた専門的な支援が受けられる状態	支援が必要な障がい児にサービス給付費を支給できる状態	支援が必要な障がい児にサービス給付費を支給しました。	支援が必要な障がい児にサービス給付費を支給できる状態	支援が必要な障がい児にサービス給付費を支給できる状態
活動指標	放課後等デイサービス給付費支給率	100 %	100 %	100 %	100 %
	児童発達支援給付費支給率	100 %	100 %	100 %	100 %
	障害児相談支援給付費支給率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		131,021	128,214	122,152	122,152
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

窓口での相談充実を図り、相談支援事業所との連携を図っていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	児童福祉総務費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1-1-2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実	創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育サービスの充実		

事業概要

児童施策に係る企画調整の推進や新たな保育サービスを行うため下記の事業を実施します。 ①上山市子ども・子育て支援事業計画の運用管理 ②病児保育事業運営支援 ③三世代孫守り奨励事業 ④その他総務管理費（車両、コンビニ・クレジット収納利用料等）

目的

子ども・子育て支援事業計画に基づき、各種施策を実行するとともに、ニーズに基づく効果的なマネジメントを実施するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	子育て支援事業が推進している状態	事業が進捗している状態	事業を推進しました。	事業が進捗している状態	事業が進捗している状態
活動指標	子ども・子育て会議の開催回数	2 回	0 回	2 回	2 回
	病児保育室だよりのホームページ及びLINEによる情報発信回数	6 回	7 回	6 回	6 回
事業費（千円）		40,700	40,203	11,505	11,505
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

子ども・子育て会議は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催することができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

今後、子育て応援プランの見直しにおいて、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、子ども・子育て会議を開催し、検討を進めてまいります。また、病児保育事業の情報発信や保育料等のコンビニ・クレジット納付等、各種事業を継続してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	母子等福祉費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 子育て支援サービスの充実

事業概要

母子、寡婦、父子家庭の自立を支援するため、児童扶養手当の給付を行い、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金を支給し教育訓練や職業訓練期間の生活の負担軽減を図ります。令和元年度から高等職業訓練促進給付金受給者に生活応援給付金や住まい応援給付金（民間賃貸住宅居住者）も併せて支給できるようになっています。

目的

母子・寡婦・父子家庭の自立支援に向けた相談支援・給付事業の実施及び児童扶養手当を給付します。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	該当者に手当が支給されている状態	児童手当の届出や相談の際、チラシを配布し周知を図った状態	児童手当の届出や相談の際、チラシを配布し周知を図りました。	児童手当の届出や相談の際、チラシを配布し周知を図った状態	児童手当の届出や相談の際、チラシを配布し周知を図った状態
活動指標	児童扶養手当支給者数	200 人	170 人	200 人	200 人
	高等職業訓練促進給付金支給者数	2 人	1 人	2 人	2 人
	母子・父子自立支援員相談回数	150 件	217 件	150 件	150 件
事業費（千円）		94,750	86,762	94,750	94,750
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

児童扶養手当支給者数の減少は対象となるひとり親世帯の減少によるものであり、母子・父子自立支援員相談回数の増加は、新型コロナウイルスの影響による生活面や児童扶養手当等の経済的支援の相談件数が増加したことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、手当の届出や相談の際に周知を図るとともに、制度趣旨に基づき、適正かつ迅速な支給事務及び支援活動に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	総合子どもセンター事業費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 親子で過ごせる場の充実

事業概要

子育て支援施策の拠点として、指定管理者と連携し機能充実を図り、利用者の満足度を高めます。

目的

子育てを総合的に支援できる拠点づくりを行うため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	総合子どもセンター利用者や各種サービスの利用件数が増加している状態	利用者数が目標数110,000人に達している状態	利用者数は25,921人で、目標数を下回りました。	利用者数が目標数110,000人に達している状態	利用者数が目標数110,000人に達している状態
活動指標	開所日数	352 日	333 日	352 日	352 日
事業費（千円）		89,037	87,133	89,037	89,037
従事人工		2	2	2	2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館や市民限定利用の措置をとり、通常の開所ができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

指定管理者と連携し新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続するとともに、感染状況を見ながら、利用制限緩和の検討や各種事業の実施により、利用者数の回復に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費（子育て世帯支援）	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

国の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に基づき対象者（ひとり親世帯分）に支給します。

目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯について、生活を支援するため、特別給付金を支給する。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	該当者に手当が支給されている状態	チラシ等を配布し周知を図った状態	チラシ等を配布し周知をしました。	制度なし（見込み）	制度なし（見込み）
活動指標	児童扶養手当の給付率	100 %	100 %	—	—
事業費（千円）		16,766	16,025	—	—
従事人工		2	2	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

国の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に基づき全ての対象者（ひとり親世帯分）に支給します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	保育所等管理運営費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実	創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実		

事業概要

公立保育所の安全・安心な管理運営、民間立保育所・認定こども園に対する委託費及び施設型給付費を適正に交付します。

目的

教育・保育の充実を図ることにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	年間を通じての待機児童が解消されている状態	待機児童がいない状態	待機児童はいませんでした。	待機児童がいない状態	待機児童がいない状態
活動指標	市内保育所・認定こども園（2・3号）の利用定員	635 人	570 人	635 人	635 人
事業費（千円）		598,577	560,314	618,079	618,079
従事人工		2	2	2	2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

児童数の減少に伴う保育需要と保育士確保の状況に応じて、民間立保育所で定員数を減少させたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

保育需要に合わせて、公立保育所の安全・安心な管理運営に努めるとともに、民間立保育所・認定こども園に対する施設運営や保育士確保等の支援により必要な定員数を確保し、待機児童の解消に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

子ども子育て課

事業

保育所等特別保育事業費

予算科目

01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費

施策

1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

公立保育所における延長保育運営、民間立保育所・認定こども園における一時預かりや延長保育に対する補助を行うとともに、待機児童解消を目指し保育士確保支援事業を実施します。 また、子育て環境の充実と次世代の活躍推進を目的に、市内保育所等におけるICT化事業を推進します。

目的

教育・保育における各種サービスの充実を図ることにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	各種サービスを実施している施設数が適当な数である状態	施設数が前年度を維持している状態	施設数が前年度を維持しました。	施設数が前年度を維持している状態	施設数が前年度を維持している状態
活動指標	延長保育実施施設の割合	100 %	100 %	100 %	100 %
	一時預かり幼稚園型含む、一時預かり実施施設の割合	50 %	50 %	50 %	50 %
	民間園のICT導入補助金申請件数	3 件	4 件	1 件	—
事業費（千円）		21,164	19,825	11,167	10,417
従事人工		2	2	2	2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公立保育所での延長保育やICT化事業を実施するとともに、民間立保育所・認定こども園に対する延長保育、一時預り、保育士確保等の支援を継続してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	児童館等管理運営費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

中川児童センター等の安全・安心な管理・地域と連携した運営を図ります。

目的

児童館の受入れ体制を充実し、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	中川児童センターの受入れが推進されている状態	児童数が10人以上の状態	児童数が目標数を下回りました。	児童数が10人以上の状態	（閉館）
活動指標	中川児童センター入所児童数	10 人	7 人	—	—
事業費（千円）		6,124	5,701	6,097	—
従事人工		2	2	2	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

延長保育のニーズの高まりにより、それらに対応する他施設への入所需要が増加しているためです。

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度当初は児童1名のみの保育を実施していたが、児童と保護者の希望により、5月中旬にしらさぎ保育園に転園したため、5月31日で休館とし、今年度末で閉館します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	放課後児童対策事業費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

公立放課後児童クラブに新たに民間業務委託を導入。運営時間の延長等に取り組むとともに安全・安心な管理運営を継続して行います。また、民間立放課後児童クラブに対する運営補助を適正に交付します。

目的

学童保育環境の充実を図ることにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	年間を通じての待機児童が解消されている状態	待機児童がいない状態	待機児童はいませんでした。	待機児童がいない状態	待機児童がいない状態
活動指標	市内放課後児童クラブ利用定員	300 人	315 人	300 人	300 人
事業費（千円）		76,937	69,838	73,985	73,985
従事人工		2	2	2	2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公立放課後児童クラブの民間委託業者と連携し安全・安心な管理運営に努めるとともに、民間立放課後児童クラブに対する運営支援により、民間力を活用しながら待機児童の解消に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	児童手当給付費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

児童手当制度に基づき対象者に支給します。

目的

中学校終了までの児童を養育している人を対象に児童手当を支給し、次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	該当者に手当が支給されている状態	出生、転入、転出等の届出の際、チラシを配布し周知を図った状態	出生、転入、転出等の届出の際、チラシを配布し周知をしました。	出生、転入、転出等の届出の際、チラシを配布し周知を図った状態	出生、転入、転出等の届出の際、チラシを配布し周知を図った状態
活動指標	児童手当の給付率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		360,034	335,749	356,471	356,471
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

児童手当制度に基づき、中学校終了までの児童を養育している対象者に児童手当を適正に支給します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	福祉課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費（子育て世帯支援）	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	該当なし

事業概要

国の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に基づき対象者（ひとり親世帯分）に支給します。

目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯について、生活を支援するため、特別給付金を支給する。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	該当者に手当が支給されている状態	チラシ等を配布し周知を図った状態	チラシ等を配布し周知をしました。	制度なし（見込み）	制度なし（見込み）
活動指標	児童扶養手当の給付率	100 %	100 %	—	—
事業費（千円）		390,750	374,546	—	—
従事人工		2	2	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

国の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に基づいて対象者（ひとり親世帯分）に支給します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

子ども子育て課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（緊急感染防止対策）

予算科目

01一般会計・03民生費・02児童福祉費・02児童措置費

施策

1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図り、公立保育所等の安全・安心な管理運営を実施します。

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、換気、消毒を徹底し、また必要な備品等を整え、安全安心な保育環境を整備します。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	感染拡大防止対策が整い安全安心な保育ができる状態	必要な備品等が整い安全対策がとられている状態	必要な備品等を整え安全対策を実施しました。	—	—
活動指標	空気清浄機が整備された施設の数	1 施設	1 施設	—	—
	P C R 検査実施施設数	1 施設	1 施設	—	—
事業費（千円）		3,000	2,691	—	—
従事人工		1	1	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	児童遊園管理費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・03児童福祉施設費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 親子で過ごせる場の充実

事業概要

地区会と連携しながら、市内3箇所（三千刈・細谷・金瓶）に設置された児童遊園の安全・安心な管理運営を図ります。

目的

児童遊園を管理整備することにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童遊園を安全に保持している状態	児童遊園を安全に保持している状態	適宜遊具の修繕や管理を行い、安全に利用できる状態を保持しました。	児童遊園を安全に保持している状態	児童遊園を安全に保持している状態
活動指標	市内児童遊園数	3 園	3 園	3 園	3 園
事業費（千円）		499	441	499	499
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、児童遊園の安全・安心な管理運営に努めます。今後、施設の利用状況や地域の意向を踏まえて、廃止や地区会への移管等を検討してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	保育園整備事業費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・03児童福祉施設費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

保育所をより快適に使用するための整備や長寿命化するための修繕を定期的に行います。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、分散保育ができるよう遊戯室にエアコンを設置します。

目的

保育所を計画的に整備することにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	計画的に整備・修繕を実施している状態	整備・修繕を実施している状態	計画的に整備・修繕を実施しました。	整備・修繕を実施している状態	整備・修繕を実施している状態
活動指標	施設未整備による事故発生件数	0 件	0 件	0 件	0 件
事業費（千円）		11,844	10,828	10,000	10,000
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、公立保育所の整備・修繕を計画的に実施し、児童が安全・安心・快適に使用できる環境整備に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	児童館等整備事業費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・03児童福祉施設費
施策	1－1－2 子育てに関する施設利用と経済的支援の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 保育等サービスの充実

事業概要

児童館等をより快適に使用するための整備や長寿命化するための修繕を定期的に行います。

目的

児童館等を計画的に整備することにより、子育てしやすい環境づくりを促進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	計画的に整備・修繕を実施している状態	整備・修繕を実施している状態	計画的に整備・修繕を実施しました。	整備・修繕を実施している状態	整備・修繕を実施している状態
活動指標	施設未整備による事故発生件数	0 件	0 件	0 件	0 件
事業費（千円）		2,511	2,395	6,700	2,580
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、公立施設（上山児童館、南児童センター、南児童センター分室）の整備・修繕を計画的に実施し、児童が安全・安心・快適に使用できる環境整備に努めます。

所属

子ども子育て課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-1 結婚や子育て環境を充実します

施策

1-1-3 子育てに関する情報提供・相談体制の充実

創生総合戦略

該当なし

目的

3 子育てに関する情報提供を充実するとともに、相談支援体制を強化して子育てに対する不安を軽減します。

目標

1 子育てに関する情報提供の充実

子育てに係る情報については、市報やホームページでの周知に加えて、LINE等のSNSを活用して、子育て世代に積極的に情報を発信します。

2 相談支援体制の充実とネットワーク強化

保育所、幼稚園、学校、児童相談所等の関係機関とのネットワークを強化し、養育に問題のある世帯や障がい児の支援、児童虐待の防止を推進します。また、母子保健相談窓口である子育て世代包括支援センターと、要保護児童対策調整機関である子ども家庭総合支援拠点の機能を充実し、妊娠期から子育て期の切れ目のない相談支援を行います。

実績

1 子育てに関する情報提供の充実

(1) 子育て世代からの要望が多かったSNSによる情報提供について、市LINE公式アカウントを活用し、子育て支援情報や新型コロナウイルス感染症防止対策に係る情報を積極的に発信しました。

2 相談支援体制の充実とネットワーク強化

(1) 上山市要保護児童対策地域協議会において、連絡会議を4回、ケース検討会議を9回開催し、個々の事案に対し連携して取り組みました。また、母子保健相談窓口である子育て世代包括支援センターと、要保護児童対策調整機関である子ども家庭総合支援拠点の機能を活かし、妊娠期から子育て期の切れ目のない相談支援を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	3歳児健康診査における保護者の市LINE公式アカウントの利用割合	25 %	68 %	25 %	25 %
	相談支援延件数	1,200 件	1,023 件	1,200 件	1,200 件

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

３歳児健康診査における保護者の市ＬＩＮＥ公式アカウントの利用割合の増加につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の下、市民が必要とするワクチンや感染者数等の情報をダイレクトに配信してきたことが要因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、子育て世代へのＬＩＮＥ等での情報提供や相談支援体制の充実に取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	子ども子育て課	事業	家庭児童相談室費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－1－3 子育てに関する情報提供・相談体制の充実			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 妊娠・出産から子育てまでの総合的な支援の推進

事業概要

家庭児童相談員を配置し、児童虐待、子育てに関わる相談支援を実施します。また、家庭・保育園・学校を訪問しての支援も実施します。

目的

家庭は児童育成の基盤であり、児童の人間育成に強い影響をもつが、近年、児童を取り巻く環境の悪化から、児童相談の内容が複雑多様化傾向にあり、家庭児童の福祉向上を図るには、専門的知識が求められるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	保護者が養育について必要な支援が受けられる状態	家庭児童相談員を配置し、保護者等の相談を受けている状態	家庭児童相談員を配置し、保護者等の相談業務を実施しました。	家庭児童相談員を配置し、保護者等の相談を受けている状態	家庭児童相談員を配置し、保護者等の相談を受けている状態
活動指標	相談支援件数	600 件	458 件	600 件	600 件
事業費（千円）		2,443	2,314	2,443	2,443
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

相談支援件数の減少については、令和2年度から特別児童扶養手当・療育手帳の相談受付業務を福祉課に移管したことで、家庭児童相談室における児童の障害相談が減少したことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、相談体制を維持するとともに、相談後の対応においても関係機関との協力関係を維持できるよう、日ごろから連携を図り、取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 子ども子育て課 事業 母子保健推進費 予算科目 01一般会計・04衛生費・01保健衛生費・01保健衛生費総務費

施策 1－1－3 子育てに関する情報提供・相談体制の充実

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 妊娠から子育てまでの総合的な支援の推進 子育て支援サービスの充実

事業概要

母子保健法に基づき母子の健康保持増進のため、保健指導、健康診査、医療、相談事業などを実施します。また、子育て世代包括支援センターの支援の充実を図り、妊娠から子育て期の様々な悩みや不安等に対し、子育て家族への切れ目のない母子保健体制を構築していきます。

目的

親と子が共に成長し、健やかで心豊かに育つよう支援を行い、母子の健康増進を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	母性及び乳幼児がその人らしく健康で安心して生活できる状態	子育て世代包括支援センターの支援やサービスを市民が活用している状態	子育て世代包括支援センターの支援やサービスを市民が活用しました。	子育て世代包括支援センターの支援やサービスを市民が活用している状態	子育て世代包括支援センターの支援やサービスを市民が活用している状態
活動指標	乳児家庭全戸訪問事業の早期訪問率	96 %	92 %	96 %	96 %
	母子保健コーディネーターの配置人数	1 人	1 人	1 人	1 人
事業費（千円）		38,279	29,573	30,173	30,172
従事人工		2	2	2	2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

乳児家庭全戸訪問の早期訪問率（生後3か月未満）の減少については、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う訪問時期の再調整や母の里帰りの長期化、感染予防の観点から訪問を望まず場所をかえての面談を希望する方も増えたことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、積極的に保護者への働きかけや支援を行うとともに、リスクのあるケースなどは関係機関と連携を図りながらサポートしていきます。また、令和4年度から導入した母子保健アプリを活用しコロナ禍における子育て世代を支援してまいります。

所属

生涯学習課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-2 魅力ある生涯学習を推進します

施策

1-2-1 生涯学習環境の整備

創生総合戦略

該当なし

目的

1 生涯学習環境の整備を図ります。

目標

1 公民館の施設整備と学習機会の充実

住民が安全に安心して学習できる環境の充実を図るため、市が設置した全ての公民館が耐震基準を満たした施設になるよう整備するとともに、老朽化した各公民館の建物や設備の改修、修繕を行い、公民館機能の充実を図ります。

また、住民主導の活動を推進するため、7地区（西郷・本庄・東・宮生・中川・中山・山元）において指定管理による公民館運営を行うとともに、本庁地区の3公民館（中部・北部・南部）に指定管理者制度を導入し、効果的で効率的な運営を目指します。

さらに、住民の学習ニーズや地域の抱える課題を的確に捉え、人・自然・歴史・文化等地域の特性を活かした生涯学習事業を展開するとともに、学習活動への支援を通して、幅広い年代に多様な学習の機会を提供します。

実績

1 公民館の施設整備と学習機会の充実

- （1）コロナ禍で活動が制限される中、各地区公民館において、各事業の成果と課題を踏まえながら地域の特性を活かした事業、講座や教室を開催しました。毎月公民館だよりを発行し、各戸に配布するとともに、ホームページによる情報提供を行いました。また、令和4年度から令和7年度までの本庁3地区（中部・南部・北部）公民館の指定管理者の指定を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	公民館事業へ参画した人数	27,000 人	12,401 人	27,000 人	27,000 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症対策のため、公民館事業の縮小や中止を行ったことが要因と考えます。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルスの感染状況等を注視しつつ、新たな生活様式に合わせた事業を実施してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	社会教育総務費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・01社会教育総務費
施策	1－2－1 生涯学習環境の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

社会教育委員会の開催、社会教育指導員の雇用、公民館事業を除く生涯学習事業にかかる経費の予算執行を行います。

目的

生涯学習事業を効率的で効果的に推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	生涯学習事業についての提言、助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的に事業を実施している状態	社会教育委員会が2回開催された状態 活動情報冊子を発行し、関係機関・団体に配布された状態	社会教育委員会を2回開催しました。 活動情報冊子を発行し、関係機関・団体に配布しました。	社会教育委員会が2回開催された状態 活動情報冊子を発行し、関係機関・団体に配布された状態	社会教育委員会が2回開催された状態 活動情報冊子を発行し、関係機関・団体に配布された状態
活動指標	社会教育委員会の開催数	2 回	2 回	2 回	2 回
	かみのやまの生涯学習の発行部数	300 部	300 部	300 部	300 部
事業費（千円）		4,527	2,776	5,500	5,500
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

会計年度任用職員の減に伴い、事業費が減少したものです。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやまの生涯学習の発行により生涯学習情報を提供するとともに、社会教育委員会において社会教育に関する助言等を受けることで、時代に合った学習機会の充実を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	生涯学習推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・01社会教育総務費
施策	1－2－1 生涯学習環境の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

市民全体を対象とする生涯学習講座や市民参加型の講座開催への補助を行い多様な学習の場を提供します。

目的

生涯学習機会の拡充を図り、市民参加型の学習機会を提供するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	より多くの市民が講座に参加している状態	生涯学習団体による講座が5回以上開催された状態	生涯学習団体による講座を4回開催しました。	生涯学習団体による講座が5回以上開催された状態	生涯学習団体による講座が5回以上開催された状態
活動指標	市民向け講座開催団体に対する補助件数	1 件	1 件	1 件	1 件
事業費（千円）		363	120	363	363
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

生涯学習団体による講座の開催については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当初予定していた講座がやむを得ず中止となったため、4回のみの開催となったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置をとりながら、生涯学習団体による市民参加型の学びの場を提供してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

公民館管理費

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・02公民館費

施策

1－2－1 生涯学習環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

本庁地区の3公民館及び支所・出張所地区の7公民館の施設維持に係る経費の予算執行を行います。

目的

市民が安全で快適に地区公民館を利用できるように施設の管理を行うため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	地区公民館の施設が安全で快適に維持管理された状態	適切に施設の維持管理がなされた状態	適切に施設の維持管理を行いました。	適切に施設の維持管理がなされた状態	適切に施設の維持管理がなされた状態
活動指標	市民が利用できる公民館数	10 館	10 館	10 館	10 館
事業費（千円）		10,418	9,118	9,500	9,500
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

すべての公民館が快適に利用できる施設となるよう適切な公民館の維持管理に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

公民館運営費

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・02公民館費

施策

1－2－1 生涯学習環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

本庁地区公民館（3館）及び支所・出張所地区公民館（7館）の管理運営経費の予算執行を行います。

目的

公民館の効果的で効率的な管理運営を行うため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	公民館が効果的で効率的に管理運営された状態	効果的で効率的な管理運営がなされた状態	効果的で効率的な管理運営を行いました。	効果的で効率的な管理運営がなされた状態	効果的で効率的な管理運営がなされた状態
活動指標	指定管理の公民館数	7 館	7 館	7 館	7 館
事業費（千円）		100,150	96,098	110,000	110,000
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

公民館事業の中止等に伴い、指定管理者2団体が事業費を返納したため減少したものです。

目標の実現に向けた今後の取組

地区公民館が効果的で効率的に運営できるよう指定管理による運営を行ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

公民館整備事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・02公民館費

施策

1－2－1 生涯学習環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

地区公民館の下水道切り換え及び一部解体による施設の環境整備を行います。

目的

市民が地域の活動拠点である地区公民館を安全で快適に利用できるようにするため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	不可欠な施設整備が全館に図られている状態	本庄地区公民館の下水道切替及び山元地区公民館特別教室棟解体がされた状態	本庄地区公民館の下水道切替及び山元地区公民館特別教室棟の解体を行いました。	本庄地区公民館及び東地区公民館の空調設備設置、照明LED改修がされた状態	中川地区公民館の調理実習室改修及び空調設備設置、宮生地区公民館の照明LED改修がされた状態
活動指標	概ね1,000千円以上の整備工事施設数	2 施設	2 施設	2 施設	2 施設
事業費（千円）		16,090	16,002	9,780	9,780
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公民館を安全で快適に利用していただけるよう、各地区公民館と調整を図りながら施設の改修を実施してまいります。

所属

生涯学習課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-2 魅力ある生涯学習を推進します

施策

1-2-2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 家庭教育と地域教育の充実 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

2 青少年を地域全体で守り育てるとともに、学校・家庭・地域と連携し地域の教育力の向上を図ります。

目標

1 青少年の育成を支える環境づくり

青少年の健全育成を進めるため、ボランティア活動を行うジュニアリーダーの養成や活動支援に取り組みます。また、青少年の健全育成の輪を市民に広めるため、青少年育成関係団体との連携を図り、青少年を地域全体で守り育てる環境づくりに努めます。

2 学校・家庭・地域との連携による心豊かな子どもの育成

次代を担う子どもたちの豊かな人間性を形成するため、地域等と連携し、子育てに関する学びの場を提供するほか、放課後子ども教室等で地域の人材や資源を活用した学習活動を進めることを通して、家庭や地域の教育力の向上を図ります。

実績

1 青少年の育成を支える環境づくり

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業は中止または縮小して実施いたしました。子ども育成連絡協議会主催事業である、少年少女球技大会、ミニバスケットボール大会につきましては、感染症拡大防止のため中止といたしました。青少年育成市民大会につきましては、青少年育成功労者への表彰式のみ行いました。

2 学校・家庭・地域との連携による心豊かな子どもの育成

(1) 市内の保育施設等2施設で家庭教育に関する学習機会等の提供を行いました。また、放課後子ども教室を市内5か所で開催し、放課後・土日の子どもの居場所づくりを行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	青少年育成市民大会参加者数	200 人	0 人	—	—
	ジュニアリーダーあすなろの新規登録者数	—	—	5 人	5 人
	放課後子ども教室参加児童の満足度	78 %	77 %	79 %	80 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和３年度の青少年育成市民大会を中止したため、実績が０人となったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

青少年育成市民大会は令和３年度で終了したため、新たな目標を設定し取り組んでまいります。

放課後子ども教室に参加する児童の満足度が向上する多様なプログラムを提供することで、子どもたちの豊かな人間性を形成する環境づくりに努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	青少年指導センター費	予算科目	01一般会計・03民生費・02児童福祉費・01児童福祉総務費
施策	1－2－2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上			創生総合戦略	該当なし

事業概要

青少年指導センターの事業活動（街頭巡回指導活動、有害図書調査、情報交換会、指導員研修会の開催等）を行います。

目的

市内における青少年の健全育成と非行の防止を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	青少年を有害環境から守り、犯罪・非行のない状態	巡回街頭指導や有害図書調査を継続している状態	巡回街頭指導や有害図書調査を継続して実施しました。	巡回街頭指導や有害図書調査を継続している状態	巡回街頭指導や有害図書調査を継続している状態
活動指標	街頭巡回指導実施回数	9 回	5 回	9 回	9 回
	情報交換会開催回数	2 回	2 回	2 回	2 回
事業費（千円）		492	486	492	492
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響による事業や催しの中止に伴い、街頭巡回指導の機会が減少したものです。

目標の実現に向けた今後の取組

市内の青少年の非行防止に向けて、青少年指導員連絡会による定期巡回や市内学校の長期休暇期間による特別巡回を継続していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 青少年費 予算科目 01一般会計・10教育費・05社会教育費・03青少年女性費

施策 1-2-2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上 創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 家庭教育と地域教育の充実 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

事業概要

学校や保育施設では子育て講座を開催し、また青少年市民会議や子ども育成連絡協議会等各団体と連携して青少年の健全育成に関する事業を開催するとともにジュニアリーダーのボランティア活動支援に取り組みます。

目的

学校・家庭・地域の連携や青少年関係団体との連携を図り、次代を担う青少年の健全育成と教育力の向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	青少年の健全育成の推進が図られている状態	子育て講座の開催回数が増えた状態 事業の参加者が多くいる状態	子育て講座・幼児共育ふれあい講座を2回開催しました。	子育て講座の開催回数が増えた状態 事業の参加者が多くいる状態	子育て講座の開催回数が増えた状態 事業の参加者が多くいる状態
活動指標	子育て講座開催回数	6 回	2 回	6 回	6 回
	青少年健全育成関係団体数	32 団体	32 団体	32 団体	32 団体
事業費（千円）		1,289	306	1,300	1,300
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルスの影響により、実施を希望していた小・中学校及び保育施設がやむを得ず講座を中止したため、2回のみの開催となったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

子育て講座等については、市内小・中学校及び保育施設等に広く呼びかけ周知徹底を図ります。青少年健全育成関係団体については、引き続き、青少年の健全育成に関する事業への協力を求め団体数の維持に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	成人式事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・03青少年女性費
施策	1－2－2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上	創生総合戦略	該当なし		

事業概要

市内在住者及び出身者を対象とした成人祝賀式を、新成人で構成される実行委員会において企画・運営し、開催します。

目的

式典を開催することにより、新成人に大人としての自覚を促し、社会や地域参画への意識づけを図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	式典に多くの新成人が加わり、参加している状態	実行委員会を立ち上げ成人祝賀式が開催された状態	実行委員会を立ち上げ成人祝賀式を実施しました。	実行委員会を立ち上げ成人祝賀式が開催された状態	実行委員会を立ち上げ成人祝賀式が開催された状態
活動指標	実行委員会の開催数	5 回	7 回	5 回	5 回
事業費（千円）		1,137	875	600	600
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

成人年齢の引き下げに伴い、二十歳のつどいに名称を変更し、二十歳を迎えた若者たちに参加してもらえるよう、対象者で構成される実行委員会において魅力ある企画を計画してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	放課後子ども教室推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・03青少年女性費
施策	1－2－2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上			創生総合戦略	該当なし

事業概要

就学児童に多様な体験・学習の機会を提供し、地域全体で子育てを支援する環境を整えることを通して、子どもの安全・安心な居場所づくりを推進します。

目的

生涯学習事業を効率的で効果的に推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内5小学校中、4つの小学校で放課後子ども教室を開催し、放課後の子どもに居場所が確保された状態	8割の小学校区で放課後子ども教室を開催する状態	8割の小学校区で放課後子ども教室を開催しました。	8割の小学校区で放課後子ども教室を開催する状態	全ての小学校区で放課後子ども教室を開催する状態
活動指標	放課後子ども教室を開催した小学校数	4 校	4 校	4 校	4 校
事業費（千円）		9,873	8,545	9,873	9,873
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

多くの子どもたちが集い、多様な体験活動等ができる安全・安心な居場所となるよう、講師・サポーターの確保とともに、プログラム内容のさらなる充実を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費（感染防止対策）	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・03青少年女性費
施策	1－2－2 青少年の健全育成と地域の教育力の向上	創生総合戦略	該当なし		

事業概要

新型コロナウイルス感染症に対応するため、放課後子ども教室で使用する古民家の各部屋にポータブルクーラーを配置し、気温が高い時期の活動時に子どもたちを各部屋に分散することで、子どもの安全・安心な居場所づくりを推進します。

目的

生涯学習事業を効率的で効果的に推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内5小学校中、4つの小学校で放課後子ども教室を開催し、放課後の子どもに居場所が確保された状態	8割の小学校区で放課後子ども教室を開催する状態	8割の小学校区で放課後子ども教室を開催しました。	—	—
活動指標	放課後子ども教室を開催した小学校数	4 校	4 校	—	—
事業費（千円）		183	182	—	—
従事人工		0.5	0.5	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属	生涯学習課	振興計画	第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』 1-2 魅力ある生涯学習を推進します	施策	1-2-3 図書館機能の充実と読書活動の推進
----	-------	------	---	----	------------------------

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

3 利用しやすい図書館づくりと、読書に親しみやすい環境づくりを進めます。

目標

1 魅力ある図書館づくり

市立図書館が、自主的な学びの場、読書活動の振興を担う機関として、また、地域の文化・知的情報の拠点として、利用者及び住民の要望や社会の要請に応えることができるように、地域の実情に即した運営に努めます。また、図書資料・視聴覚資料の計画的・体系的な収集に努め、所蔵資料の充実を図るとともに、利用者の多様なニーズや課題に即した質の高いサービスを提供するよう努めます。

さらに、老朽化した設備等の修繕・点検を計画的に実施し、快適な読書環境の整備に努めます。

2 市内施設・団体との連携

学校・児童施設・公民館・市民ボランティアとの連携を図り、多様な事業運営を行うことにより、一人ひとりの子どもが小さい頃から読書習慣を身に付け、心豊かに成長する環境づくりに努めます。

実績

1 魅力ある図書館づくり

(1) 資料の収集保存に努め、新型コロナウイルス感染症対策など館内の環境整備を行いました。また、利用者の多様なニーズに沿った企画運営を行い、サービス向上のため積極的に研修会に参加いたしました。

2 市内施設・団体との連携

(1) マタニティブックスタートや学校図書館司書等を対象にした読書活動指導者合同研修会の開催、学校・公民館・事業所等への団体貸出、市内学校の図書館利用体験の受け入れなどを行い、子どもが読書習慣を身に付けるための環境づくりに努めました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	市立図書館入館者数	95,000 人	68,767 人	95,000 人	95,000 人
	ボランティアとの連携事業開催数	80 回	53 回	80 回	80 回

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館者を市民限定としたことやイベントを中止するなどしたことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

所蔵資料の充実を図るとともに、利用者の多様なニーズや課題に即した質の高いサービスの提供と市内学校の図書館利用体験を積極的に受け入れ、ボランティアとの連携事業やイベントを開催し、入館者数の増加に取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

図書館管理運営費

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・05図書館費

施策

1－2－3 図書館機能の充実と読書活動の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

地域の文化・情報の拠点として利用者及び住民の要望や社会の要請に応えるよう、適切な施設運営及び維持管理を行います。図書資料や視聴覚資料の整備・充実を図るとともに、読書環境の整備に努め、市民の多様なニーズにあった質の高いサービスを提供します。市内小・中学校や団体との連携を推進し、事業、イベントを実施することにより、図書館の集客に努めます。

目的

自主的な学びの場、読書活動の振興を担う機関として、また、地域の文化・情報の拠点として、利用者及び住民の要望や社会の要請に応えることができる魅力ある図書館づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	利用者への細やかな対応や趣向を凝らした企画運営、快適な環境整備づくりなどに努めることにより、利用者の満足度が増し、図書館入館者数が増加していく状態	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズに合った企画運営により入館者が増加している状態	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズに合った企画運営を行いました。	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズに合った企画運営により入館者が増加している状態	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズに合った企画運営により入館者が増加している状態
活動指標	市報掲載による本の紹介月数	毎月	毎月	毎月	毎月
	館内でのイベント回数	130 回	114 回	130 回	130 回
事業費（千円）		65,836	62,144	65,836	65,836
従事人工		3	3	3	3

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館者を市民限定としたことやイベントを中止するなどしたことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

所蔵資料の充実を図るとともに、利用者の多様なニーズや課題に即した質の高いサービスの提供と市内学校の図書館利用体験を積極的に受け入れ、ボランティアとの連携事業やイベントを開催し、入館者の増加に取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費（感染防止対策）	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・05図書館費
施策	1－2－3 図書館機能の充実と読書活動の推進	創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出		

事業概要

新型コロナウイルス感染症予防対策として、手を触れないで手指を消毒できる置型手指消毒器と図書館入口に設置するスタンド式検温器を購入するため補正するものです。

目的

利用者が安心して図書館を利用することができるように環境を整え、入館者数の増加を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	利用者への細やかな対応や趣向を凝らした企画運営、快適な環境整備づくりなどに努めることにより、利用者の満足度が増し、図書館入館者数が増加していく状態	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズに合った企画運営により入館者が増加している状態	資料の充実や館内の環境整備、利用者のニーズにあった企画運営を行いました。	—	—
活動指標	市報掲載による本の紹介月数	毎月	毎月	—	—
	館内でのイベント回数	130 回	114 回	—	—
事業費（千円）		294	231	—	—
従事人工		3	3	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館者を市民限定としたことやイベントを中止するなどしたことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

所蔵資料の充実を図るとともに、利用者の多様なニーズや課題に即した質の高いサービスの提供と市内学校の図書館利用体験を積極的に受け入れ、ボランティアとの連携事業やイベントを開催し、入館者の増加に取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

公民館整備事業費（繰越）

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・02公民館費

施策

1－2－1 生涯学習環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

北部地区公民館の会議室等を増設し、避難所の密を避けるとともに感染症等の可能性がある避難者と部屋を分けることで感染症等の感染拡大防止を図る。 宮生地区公民館に空調設備を設置し、熱中症対策を行うとともに、感染症等の可能性がある避難者の部屋を確保することで感染症等の拡大防止を図る。

目的

市民が地域の活動拠点である地区公民館を安全で快適に利用できるようにするため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	不可欠な施設整備が全館に図られている状態	北部地区公民館の会議室等及び宮生地区公民館の空調設備が整備された状態	北部地区公民館の会議室等及び宮生地区公民館の空調設備を整備しました。	—	—
活動指標	概ね1,000千円以上の整備工事施設数	2 施設	2 施設	—	—
事業費（千円）		65,200	63,435	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属 学校教育課 振興計画 第1章 はぐくむ『笑顔いっぱい』のまち
1-3 生きる力を育む学校教育を充実します 施策 1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現

創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

目的

1 互いに信頼し合い、心と力を合わせて学習に取り組み、一人ひとりが安心して学校生活を送ることができる学級集団づくりを推進し、「確かな学力」の育成に努めます。

目標

- 1 望ましい学級集団の形成
「Q-U」の実施を通して、各学校の実態をとらえて分析し、学術機関の助言を受けながら、親和的な学級集団づくりを基盤とした学力向上施策に取り組みます。
- 2 「学び合い」を中心とした授業改善の推進
「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学び合いを中心とした授業」の構築に向けた指導・助言の機会を充実し、児童生徒が「わかる・できる」喜びを味わうことができる授業改善に継続的に取り組み、学力の向上につなげます。

実績

- 1 望ましい学級集団の形成
(1) 小中学校8校にて「Q-U」を実施しました。その結果を基にした研修会を各学校ごとに実施することで、より実態に即した対策を講じることができました。
- 2 「学び合い」を中心とした授業改善の推進
(1) 上山市教育委員会主催研修会及び計画指導訪問を通し、指導・助言を行いました。研修講座「ICT活用研修会」「特別支援教育研修会」を実施することで、授業改善に取り組むことができました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	「学級での生活に満足している」と回答する児童生徒の割合	65 %	65 %	65 %	65 %
	NRT検査の結果	小・中学校ともに全国平均を上回る	小・中学校ともに全国平均を上回りました	小・中学校ともに全国平均を上回る	小・中学校ともに全国平均を上回る

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

「Q-U」とその活用研修会を各学校年間１回実施するとともに、子どもと語る会等を通して児童生徒と面談をしたり、日常の小さな変化に組織で対応したりする等、生徒指導の充実を図っていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育指導費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・01教育指導費
施策	1－3－1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1－3－2 特色ある学校づくりの実現 1－3－3 担任力の向上			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

各小中学校の学校経営や教育活動への指導、支援を行います。 また、教科書採択及びＩＣＴ化に伴う教師用教科書、指導書の整備を行うとともに、学校教育指導に要する費用及び児童生徒の派遣費の補助を行います。

目的

全ての児童生徒への適正な教育と学校・学級経営の深化及び個々の担任力を高めるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している状態 ほとんどの先生が児童生徒にとって気軽によく話が出来ると感じられる状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増えました。学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度と同じでした。	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態
活動指標	デジタル教科書の導入数	39 セット	39 セット	33 セット	33 セット
	デジタル教科書活用研修会実施回数	8 回	8 回	8 回	8 回
	児童生徒派遣費の補助実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		17,625	13,807	7,715	7,715
従事人工		0.8	0.8	0.8	0.8

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今年度もデジタル指導書の整備を進めるとともに、児童生徒用デジタル教科書の実証事業の活用や一人一台導入されたタブレットの活用方法等、子ども達が主体的に学び、達成感を得られる授業づくりを進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	魅力ある学校づくり推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

中学2年生が3日間の職場体験学習を通じて職業観、勤労観を育みます。 標準学力検査・知能検査・Q-U検査を行い検査結果から、学力向上や学級集団づくりに向けた対応を図るとともに、各校毎に地域の自然、文化や伝統産業を活かした特色ある教育活動を推進していきます。

目的

主体的な地域と密接した活動と個人の学力を客観視することにより、生き方や学習に対する主体性を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供できる状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度を上回りました。	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態
活動指標	特色ある学校づくり推進事業費の補助実施校数	8 校	8 校	7 校	7 校
	キャリアスタートウィークの実施校数	3 校	0 校	3 校	3 校
	標準学力検査、知能検査、Q-U検査の実施校数	8 校	8 校	7 校	7 校
事業費（千円）		13,343	12,716	13,364	13,364
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からキャリアスタートウィークでの職場体験の中止を余儀なくされました。しかし、各校で工夫した代替活動を実施し、キャリア教育を行いました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルスの感染拡大を視野に入れた代替活動を事前に計画していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課 事業 教職員研修費 予算科目 01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策 1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上 創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

上山市学校教育指導の方針に沿った各種研修・講座を開催します。また、学術機関、各校と連携しQ-U検査と学力検査の検査結果のデータ分析から学級集団づくりを基盤とした担任力及び学力向上のための研修会を開催します。

目的

学級集団と学力との関係を客観的データで分析する事や、中央講師の招聘、各種研修会の開催により担任力及び確かな学力を向上させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が安心して楽しく意欲的に学校生活を送ることができる状態	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態	児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合は前年度と同じでした。学校内に相談できる先生がいると回答した児童生徒の割合が少し増加しました。	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態
	活動指標				
	Q-U検査と学力検査のデータ集計、分析の実施回数	1 回	1 回	1 回	1 回
	Q-U検査活用・学級づくり研修会の実施回数	8 回	8 回	8 回	8 回
	中堅教員のアドバイザーへの起用人数	2 人	2 人	2 人	2 人
事業費（千円）		415	283	394	394
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

それぞれの学校において児童生徒が安心して楽しく学校生活を送れるようになっているため、更に学校内でのＯＪＴ機能を推進できるような研修を企画・運営していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

市内小中学校において、新型コロナウイルス感染症予防対策として児童生徒及び教職員の手指消毒用アルコールを準備します。

目的

学校において児童生徒の感染症予防のための消毒用アルコールが準備され、安全・安心な学校生活を維持するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールを準備しました。	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態
活動指標	手指消毒用アルコールの準備	準備済	準備済	準備済	準備済
事業費（千円）		500	494	500	500
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、感染予防対策を行い、安心安全な学校生活を維持していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	理科教育センター運営費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・03教育研究費
施策	1－3－1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1－3－3 担任力の向上			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

理科系教材の研究推進及び児童生徒理科生活科作品展を開催します。

目的

センター運営により理科系の教材研究を推進させ、主体的な学びの確かめと、そのための指導法の研究を推進し学力の向上を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	理科教育関係職員の研修及び授業研究が充実し、児童生徒の理科への興味関心を高められ、作品展により市民にも認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展が開催され児童生徒の主体的な研究等がより多くの市民に認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高めることができました。作品展を開催し、児童生徒の主体的な研究等を多くの市民に発表する機会をつくることができました。	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展、発表会が開催され児童生徒の主体的な活動等がより多くの市民に認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展、発表会が開催され児童生徒の主体的な活動等がより多くの市民に認められる状態
活動指標	センターだよりの発行回数	2 回	2 回	2 回	2 回
	児童生徒理科生活科作品展の開催回数	1 回	1 回	1 回	1 回
事業費（千円）		122	89	122	122
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

理科生活科作品展実施会場の体育文化センターが、新型コロナウイルスのワクチン接種会場になることを想定し、別会場での開催を検討していきます。また、児童生徒の理科に対する興味関心が高まるよう、授業推進のために購入する備品を検討していきます。

所属

学校教育課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-3 生きる力を育む学校教育を充実します

施策

1-3-2 特色ある学校づくりの実現

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきかけづくり 都市部からの移住・交流の推進 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

目的

2 社会や子どものニーズに対応した学校づくりの実現を目指します。

目標

1 個に応じたきめ細やかな指導の充実

学校教育支援員・学校生活指導員等の適切な配置により、特別な支援を必要とする児童生徒の学習や生活の支援、複数教員で授業を受け持つチームティーチング等の授業サポートを行うことで、学校生活への適応支援を充実させ、一人ひとりが安心・安定した学校生活を送れるようにします。

2 特色ある学習活動の推進

「総合的な学習の時間」における、調べ学習、フィールドワーク等の「ふるさと学習」や、短歌作り、短歌卒業式等の「短歌学習」など、本市ならではの教育を進めていきます。

また、登下校時に使用しているスクールバスを有効活用し、各校の必要に応じて運行することで校外学習の充実を図ります。

実績

1 個に応じたきめ細やかな指導の充実

(1) 学校教育支援員・学校生活指導員等の適切な配置により、特別な支援を必要とする児童生徒の学習や生活の支援、複数教員で授業を受け持つチームティーチング等の授業サポートを行うことで、学校生活への適応支援を充実させ、一人ひとりが安心・安定した学校生活を送れるようにしました。

2 特色ある学習活動の推進

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、小学生対象の短歌教室の中止を余儀なくされました。しかし、様々な感染対策の工夫を講じ、「フィールドワーク」等の「ふるさと学習」を可能な範囲で実施したり、中学生対象の短歌教室を2年ぶりに実施しました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	「学校内に気軽によく話ができる大人がいる」と回答する児童生徒の割合	83 %	86 %	84 %	85 %
	「特色ある学習活動が展開されている」と回答する保護者の割合	85 %	80 %	85 %	85 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

本年度についても新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、様々な制限はかかるものの、感染防止対策をとった上での活動を工夫していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

1－3－2 特色ある学校づくりの実現

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきかけづくり
都市部からの移住・交流の推進

事業概要

小学校の外国語授業・外国語活動補助が円滑できるため、市内小学校に日本人外国語指導助手（ＡＬＴ）を派遣します。

目的

英語教育を充実させることにより、社会が求める国際的な上山の子どもを育てる学校体制を整えるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	英語の学力の中で特に話すこと、聞くことの分野で偏差値等が伸びる状態	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びる状態	話すこと、聞くことの分野で中学校2学年は偏差値がほぼ全国平均同様でしたが、3学年は下回りました。集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びました。	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びる状態	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びる状態
	活動指標				
	地域おこし協力隊員配置人数	1 人	1.3 人	1 人	1 人
	イングリッシュ・キャンプ実施回数	1 回	1 回	1 回	1 回
事業費（千円）		5,945	4,704	4,400	4,400
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

偏差値が全国平均を上回らなかったのは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で十分な話す・聞く活動が実施できなかったと考えられます。地域おこし協力隊員が４月から配置されたことで、配置人数が多くなりました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校にて地域おこし協力隊員の効果的活用を推進し、特に話す・聞く活動を意識しながら指導力向上を図ります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育指導費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・01教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

各小中学校の学校経営や教育活動への指導、支援を行います。 また、教科書採択及びＩＣＴ化に伴う教師用教科書、指導書の整備を行うとともに、学校教育指導に要する費用及び児童生徒の派遣費の補助を行います。

目的

全ての児童生徒への適正な教育と学校・学級経営の深化及び個々の担任力を高めるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している状態 ほとんどの先生が児童生徒にとって気軽によく話が出来ると感じられる状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増えました。学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度と同じでした。	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態
活動指標	デジタル教科書の導入数	39 セット	39 セット	33 セット	33 セット
	デジタル教科書活用研修会実施回数	8 回	8 回	8 回	8 回
	児童生徒派遣費の補助実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		17,625	13,807	7,715	7,715
従事人工		0.8	0.8	0.8	0.8

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今年度もデジタル指導書の整備を進めるとともに、児童生徒用デジタル教科書の実証事業の活用や一人一台導入されたタブレットの活用方法等、子ども達が主体的に学び、達成感を得られる授業づくりを進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	魅力ある学校づくり推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

中学2年生が3日間の職場体験学習を通じて職業観、勤労観を育みます。 標準学力検査・知能検査・Q-U検査を行い検査結果から、学力向上や学級集団づくりに向けた対応を図るとともに、各校毎に地域の自然、文化や伝統産業を活かした特色ある教育活動を推進していきます。

目的

主体的な地域と密接した活動と個人の学力を客観視することにより、生き方や学習に対する主体性を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供できる状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度を上回りました。	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態	保護者が特色ある学習活動が展開されていると感じている割合が前年度維持の状態
活動指標	特色ある学校づくり推進事業費の補助実施校数	8 校	8 校	7 校	7 校
	キャリアスタートウィークの実施校数	3 校	0 校	3 校	3 校
	標準学力検査、知能検査、Q-U検査の実施校数	8 校	8 校	7 校	7 校
事業費（千円）		13,343	12,716	13,364	13,364
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からキャリアスタートウィークでの職場体験の中止を余儀なくされました。しかし、各校で工夫した代替活動を実施し、キャリア教育を行いました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルスの感染拡大を視野に入れた代替活動を事前に計画していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課 事業 教育支援充実事業費 予算科目 01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策 1-3-2 特色ある学校づくりの実現 創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

様々な障がいや不安を抱えた児童生徒に対し、個々のニーズに応じた支援等を行う人員及び中学校における部活動指導員の配置を行います。また、授業や校務におけるICT活用を推進するため支援員の配置を行います。

目的

通常学級及び特別支援学級に在籍する子どもにきめ細かい指導を行うとともに、家庭の問題や言語上の課題を抱え、学習が困難な子どもに対して学校の窓口となり子どもも保護者も安心できる学校づくりを推進するため。

教員の働き方改革の実現を図り、学校教育活動の充実を図るため。

ICT活用を推進し授業の質及び教職員の情報活用力の向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	様々な障がいや不安を抱える児童生徒が、支援を受けることで学校に行くことが楽しいと思う状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置している状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置しました。	小中学校全校に学校教育支援員を配置している状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置している状態
活動指標	学校生活指導員配置人数	2 人	2 人	2 人	2 人
	学校教育支援員配置人数	12 人	12 人	12 人	12 人
	別室登校学習指導員、自立支援員配置人数	2 人	2 人	2 人	2 人
事業費（千円）		32,110	27,269	32,110	32,110
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

支援を必要とする児童生徒の実情を把握し、適正な配置を行っていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	英語教育推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

小学校の外国語活動、中学校の英語科授業補助のため市内小中学校に外国語指導助手（ALT）を派遣します。

目的

英語教育を充実させることにより、社会が求める国際的な上山の子どもを育てる学校体制を整えるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	英語の学力の中で特に話すこと、聞くことの分野で偏差値等が伸びる状態	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 小学校にて研修会を行いALTとの授業のモデルが共有されている状態	話すこと、聞くことの分野で中学校2学年は偏差値がほぼ全国平均同様でしたが、3学年は下回りました。また、小学校にて研修会を行いALTとの授業のモデルが共有されました。	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 小学校にて研修会を行いALTとの授業のモデルが共有されている状態	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均を上回る状態 小学校にて研修会を行いALTとの授業のモデルが共有されている状態
	JETプログラムALTの配置人数	2 人	1.4 人	2 人	2 人
活動指標	小学校におけるALT活用研修の実施回数	2 回	1 回	2 回	2 回
事業費（千円）		9,169	7,890	9,369	9,369
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

偏差値が全国平均を上回らなかったのは、新型コロナウイルスの影響で十分な話す・聞く活動が実施できなかったと考えられます。また、ＡＬＴ活用研修は、新型コロナウイルスの影響により一回中止しました。ＡＬＴ来日延期により、２人配置できませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校にてＡＬＴの効果的活用を推進し、特に話す・聞く活動を意識しながら指導力向上を図ります。学校のニーズに応じて、今後とも研修会の実施を検討していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

市内小中学校において、新型コロナウイルス感染症予防対策として児童生徒及び教職員の手指消毒用アルコールを準備します。

目的

学校において児童生徒の感染症予防のための消毒用アルコールが準備され、安全・安心な学校生活を維持するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールを準備しました。	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態	学校において感染症予防対策として手指消毒用アルコールが準備されている状態
活動指標	手指消毒用アルコールの準備	準備済	準備済	準備済	準備済
事業費（千円）		500	494	500	500
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、感染予防対策を行い、安心安全な学校生活を維持していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育相談所運営費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・03教育研究費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

教育相談員を配置し、教育相談活動、生活支援、適正な就学に向けた教育支援を行います。

目的

不登校や特別な支援を要する子どもに個別の指導や適正な就学指導を行い、安心できる教育環境を整えるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	特別な支援を要する児童生徒の実態把握及び個々のニーズに応じた支援を行い不登校にならない状態	特別な支援を要する児童生徒で不登校傾向の児童生徒が前年度より減少した状態	特別な支援を要する児童生徒で不登校傾向の児童生徒が前年度より増加しました。	特別な支援を要する児童生徒で不登校傾向の児童生徒が前年度より減少した状態	特別な支援を要する児童生徒で不登校傾向の児童生徒が前年度より減少した状態
活動指標	教育相談員配置人数	1 人	1 人	1 人	1 人
	専門員の配置人数	10 人	10 人	10 人	10 人
	適応指導教室設置数	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
事業費（千円）		2,915	2,824	2,915	2,915
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、新しい生活様式の徹底など様々な変化があったこと等により、心が不安定になり中学校での不登校出現率が増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

学校及び関係機関と連携を取りながら、子どもたちが安心できる教育環境を整えていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	就学時健康診断費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・04就園就学奨励費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

次年度小学校入学予定者に対し、適正な就学にむけた就学時健康診断を実施します。

目的

就学時健康診断で健康状態を把握し、適正な就学を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、さらに、一人ひとりの健康状態を把握し保護者に助言できる状態	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、一人ひとりの健康状態を把握し、保護者に助言ができる状態	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、一人ひとりの健康状態を把握し、保護者に適切な助言を行いました。	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、一人ひとりの健康状態を把握し、保護者に助言ができる状態	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、一人ひとりの健康状態を把握し、保護者に助言ができる状態
活動指標	就学時健康診断の実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		363	282	363	363
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

就学児童や保護者が安心して入学できるよう、法令等に基づき就学先の学校と連携を取りながら計画的に進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	私立高等学校就学奨励補助費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・04就園就学奨励費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

私立高等学校生徒の保護者に対し、補助金交付を行い経済的負担の軽減を図ります。

目的

就学奨励補助金を交付することにより、就学を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供できる状態	援助を希望する私立校生徒(保護者)に審査のうえ補助金を交付している状態	援助を希望する私立在校生(保護者)に審査のうえ補助金を交付しました。	援助を希望する私立校生徒(保護者)に審査のうえ補助金を交付している状態	援助を希望する私立校生徒(保護者)に審査のうえ補助金を交付している状態
活動指標	就学奨励補助実施率	70 %	46 %	70 %	70 %
事業費（千円）		600	280	600	600
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

生徒数の変動へ対しても、十分な対応ができるように予算を確保しましたが、補助対象となった保護者が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

対象者になりうる保護者等へ制度内容が周知できるように努めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

小学校保健対策費

予算科目

01一般会計・10教育費・02小学校費・01学校管理費

施策

1－3－2 特色ある学校づくりの実現

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

児童、教職員の健康検査の実施及び保健室関連備品等の整備を行います。

目的

児童生徒及び教職員の健康状態を管理し、学校教育を維持するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	全ての児童、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧めるなど適切な助言を行う状態	全児童、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態	全児童、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言を行いました。	全児童、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態	全児童、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態
活動指標	児童の健康診断実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
	教職員の健康診断実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		7,754	6,912	7,754	7,754
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

学校と連携を取りながら、法令等に基づき計画的に実施していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

学校教育振興費

予算科目

01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費

施策

1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域生徒の就学並びに児童の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えるとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教育事務委託が必要な児童を把握し、委託している状態 全児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託しました。児童の怪我に対する医療給付を適切に行いました。教材備品が管理され教育課程を予定通り行いました。	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態
	活動指標				
	教育事務委託人数	27 人	29 人	27 人	27 人
	日本スポーツ振興センター加入率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		10,843	9,762	10,843	10,843
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

教育事務委託人数については、年度途中の引越しにより見込みより増えたものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、児童たちが安心できる教育環境を計画的に整えていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	小学校就学奨励費	予算科目	01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

各種の就学援助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ります。

目的

遠隔地通学の安全及び家庭の経済的な課題を解決し、魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	遠距離通学を補助し無事故で通学している状態 保護者の経済的負担軽減が図られている状態	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態	補助を行う事で、無事故で通学できました。就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減を図りました。	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態
活動指標	準要保護認定人数	80 人	64 人	80 人	80 人
	遠距離通学費の補助実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		11,272	8,139	11,272	11,272
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

準要保護認定者の就学援助及び遠距離通学対象児童の通学費補助が、執行範囲内で十分対応出来たためです。また、準要保護認定人数については、審査の結果64人となったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校と連携しながら各種援助制度の周知を図っていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

スクールバス運行事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費

施策

1－3－2 特色ある学校づくりの実現

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

スクールバスの運行（通学時及び校外行事等）を行います。

目的

スクールバスの運行により、安全を確保するとともに、統合後の魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スクールバスの運行により通学や校外行事で児童生徒の安全の確保や保護者の経済的負担を軽減できる状態	通学時、校外行事等における安全確保及び保護者の経済的負担軽減を図れる状態	通学時、校外行事等における安全確保及び保護者の経済的負担軽減を図りました。	通学時、校外行事等における安全確保及び保護者の経済的負担軽減を図れる状態	通学時、校外行事等における安全確保及び保護者の経済的負担軽減を図れる状態
活動指標	通学時におけるスクールバス運行率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		31,708	24,629	24,360	24,360
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、スクールバス運行増便数が減少しました。スクールバス新規購入額が予定より安価だったため200万円減額しました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、計画的にスクールバスを安全に運行していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	中学校保健対策費	予算科目	01一般会計・10教育費・03中学校費・01学校管理費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

生徒、教職員の健康検査の実施及び保健室関連備品等の整備を行います。

目的

児童生徒及び教職員の健康状態を管理し、学校教育を維持するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	全ての生徒、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧めるなど適切な助言を行う状態	全生徒、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態	全生徒、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言を行いました。	全生徒、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態	全生徒、教職員の健康状態を把握、管理し必要があれば受診を勧めるなど適切な助言ができる状態
活動指標	生徒の健康診断実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
	教職員の健康診断実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		5,407	4,708	5,407	5,407
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

学校と連携を取りながら、法令等に基づき計画的に実施していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

学校教育振興費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・02教育振興費

施策

1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域生徒の就学並びに児童の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えるとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教育事務委託が必要な生徒を把握し、委託している状態 全生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託を行いました。生徒の怪我に対する医療給付を適切に行いました。教材備品が管理され教育課程を予定通り行いました。	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態
	活動指標				
	教育事務委託人数	6 人	5 人	6 人	6 人
	日本スポーツ振興センター加入率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		5,486	5,091	5,574	5,574
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、生徒たちが安心できる教育環境を計画的に整えていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	中学校就学奨励費	予算科目	01一般会計・10教育費・03中学校費・02教育振興費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

各種の就学援助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ります。

目的

遠隔地通学の安全及び家庭の経済的な課題を解決し、魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	遠距離通学を補助し無事故で通学している状態 保護者の経済的負担軽減が図られている状態	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態	補助を行う事で、無事故で通学できました。就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減を図りました。	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態	補助を行う事で、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態
活動指標	準要保護認定人数	60 人	45 人	60 人	60 人
	遠距離通学費の補助実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		10,203	7,774	10,203	10,203
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

準要保護認定者の就学援助及び遠距離通学対象生徒の通学費補助が、執行範囲内で十分対応出来たためです。また、準要保護認定人数については、審査の結果45人となったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

学校と連携しながら就学援助制度の周知を図っていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育支援充実事業費（繰越）	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1－3－2 特色ある学校づくりの実現			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

様々な障がいや不安を抱えた児童生徒に対し、個々のニーズに応じた支援等を行う人員及び中学校における部活動指導員の配置を行います。また、授業や校務におけるＩＣＴ活用を推進するため支援員の配置を行います。

目的

通常学級及び特別支援学級に在籍する子どもにきめ細かい指導を行うとともに、家庭の問題や言語上の課題を抱え、学習が困難な子どもに対して学校の窓口となり子どもも保護者も安心できる学校づくりを推進するため。教員の働き方改革の実現を図り、学校教育活動の充実を図るため。ＩＣＴ活用を推進し授業の質及び教職員の情報活用力の向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	様々な障がいや不安を抱える児童生徒が、支援を受けることで学校に行くことが楽しいと思う状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置している状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置しました。支援員による学習の補助やオンライン学習ドリルを活用し学習することで、個別最適な学びの実現につながりました。	—	—
活動指標	オンライン学習用ドリルを活用している学校の数	8 校	8 校	—	—
事業費（千円）		11,020	10,857	—	—
従事人工		0.5	0.5	—	—

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、さらに個に応じた支援及び学習を進める等、個別最適な学びの実現に向けて研究を進めていきます。

所属

学校教育課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-3 生きる力を育む学校教育を充実します

施策

1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

目的

3 子ども一人ひとりの課題に対応できる教員の「担任力（学習指導力・生徒指導力・特別支援教育力を統合した指導力）」の向上を図ります。

目標

1 教員研修の充実

「教育は人なり」と言われるように、子どもの最大の教育環境は「教師」です。子どもたちを直接指導する教員個々の力量を向上させていくことが、学校教育の充実につながります。

「担任力」とは、学習指導力・生徒指導力・特別支援教育力を統合して、授業を核とした学級・学年・教科経営を行っていく力です。本市の大きな課題である「学力向上」に向け、この「担任力」を高めるべく、研修を企画・運営することで、子どもたちが充実した学校生活を送れるようにします。

さらに、経験年数5年以下の教員を対象にした講座を開講するとともに、学校の求めに応じて指導主事を派遣する指導主事巡回相談を実施し、教育技術の継承や学校運営意識の高揚に取り組みます。

実績

1 教員研修の充実

（1）学校間の垣根を越えて担任力の育成及び上山市の子どもたちを育てる教職員として研修することを目的とした「まなび・ふるさと・いきがい研修講座」を年4回シリーズで開催しました。要請訪問時も、授業づくりから関わって授業力向上を図りました。また、若手教員のニーズに合わせた指導主事巡回相談を行い、「担任力」の向上を図りました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	「学校に行くのが楽しい」と回答する児童生徒の割合	88 %	89 %	88 %	88 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今後も継続して、子ども達が探究し力をつける授業内容への改善を目指し、要請訪問での指導助言を行ったり、研修・講座を企画運営したりして、教職員を支援します。
--

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育指導費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・01教育指導費
施策	1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上			創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

各小中学校の学校経営や教育活動への指導、支援を行います。 また、教科書採択及びＩＣＴ化に伴う教師用教科書、指導書の整備を行うとともに、学校教育指導に要する費用及び児童生徒の派遣費の補助を行います。

目的

全ての児童生徒への適正な教育と学校・学級経営の深化及び個々の担任力を高めるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している状態 ほとんどの先生が児童生徒にとって気軽によく話が出来ると感じられる状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増えました。学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度と同じでした。	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態	保護者及び児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合が前年度より増える状態 学校内に気軽によく話が出来先生がいると回答した児童生徒の割合が前年度より増える状態
活動指標	デジタル教科書の導入数	39 セット	39 セット	33 セット	33 セット
	デジタル教科書活用研修会実施回数	8 回	8 回	8 回	8 回
	児童生徒派遣費の補助実施率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		17,625	13,807	7,715	7,715
従事人工		0.8	0.8	0.8	0.8

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今年度もデジタル指導書の整備を進めるとともに、児童生徒用デジタル教科書の実証事業の活用や一人一台導入されたタブレットの活用方法等、子ども達が主体的に学び、達成感を得られる授業づくりを進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

教職員研修費

予算科目

01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策

1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

上山市学校教育指導の方針に沿った各種研修・講座を開催します。また、学術機関、各校と連携しQ-U検査と学力検査の検査結果のデータ分析から学級集団づくりを基盤とした担任力及び学力向上のための研修会を開催します。

目的

学級集団と学力との関係を客観的データで分析する事や、中央講師の招聘、各種研修会の開催により担任力及び確かな学力を向上させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が安心して楽しく意欲的に学校生活を送ることができる状態	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態	児童生徒が学校は楽しい場所であると自覚している割合は前年度と同じでした。学校内に相談できる先生がいると回答した児童生徒の割合が少し増加しました。	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態	児童生徒が学校生活や学習に満足し「学校に行くのは楽しい」と思っている状態 経験10年未満の教員の担任力が向上している状態
活動指標	Q-U検査と学力検査のデータ集計、分析の実施回数	1 回	1 回	1 回	1 回
	Q-U検査活用・学級づくり研修会の実施回数	8 回	8 回	8 回	8 回
	中堅教員のアドバイザーへの起用人数	2 人	2 人	2 人	2 人
事業費（千円）		415	283	394	394
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

それぞれの学校において児童生徒が安心して楽しく学校生活を送れるようになっているため、更に学校内でのＯＪＴ機能を推進できるような研修を企画・運営していきます。
--

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課 事業 地域ぐるみの学校安全体制整備事業費 予算科目 01一般会計・10教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策 1－3－3 担任力の向上 創生総合戦略 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

地域学校安全指導員であるスクールガード・リーダーを配置し、巡回指導や通学路の安全点検及び危険個所の確認を行います。

目的

通学路や地域の安全を保障することにより、安全・安心がある学校教育を推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スクールガード・リーダーの配置により、登下校時の安全確保に努め地域ぐるみで児童生徒の安全への機運が高められた状態	スクールガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで児童生徒の安全確保が一層図られている状態	スクールガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで児童生徒の安全確保が一層図られました。	スクールガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで児童生徒の安全確保が一層図られている状態	スクールガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで児童生徒の安全確保が一層図られている状態
活動指標	スクールガード・リーダー配置人数	1 人	1 人	1 人	1 人
	スクールガード・リーダー活動回数	75 回	75 回	75 回	75 回
事業費（千円）		327	323	327	327
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

スクールガード・リーダー、学校及び関係機関と情報を共有しながら、児童生徒の安全安心な学校教育を推進していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育研究所運営費	予算科目	01一般会計・10教育費・01教育総務費・03教育研究費
施策	1－3－3 担任力の向上	創生総合戦略	3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進		

事業概要

教育に関する研究調査・研修の実施、社会科副読本「わたしたちの上山市」発行、市学校教育研究会事業への補助を行います。各校のホームページの運営管理により、情報の発信を広く行います。

目的

教育の情報収集、交換をすることにより、現在の担任力を深化させるとともに、学び合いの授業研究を推進し子どもの作品を活用することにより、担任力を向上させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市教委及び市内各団体の必要とする調査、研究及び教職員の研修を高め、教育の振興を図っている状態	教職員の研修会の内容及び担任力等に関して研究がより深められ、小中学校に情報が発信される状態 社会科副読本を利用してより児童の実態に根ざした授業が展開される状態	教職員の研修会の内容及び担任力等に関して研究がより深められ、小・中学校に情報が発信されました。社会科副読本を利用してより児童の実態に根ざした授業が展開されました。	教職員の研修会の内容及び担任力等に関して研究がより深められ、小中学校に情報が発信される状態 社会科副読本を利用してより児童の実態に根ざした授業が展開される状態	教職員の研修会の内容及び担任力等に関して研究がより深められ、小中学校に情報が発信される状態 社会科副読本を利用してより児童の実態に根ざした授業が展開される状態
活動指標	所報「教育上山」発行回数	1 回	1 回	1 回	1 回
	事業費（千円）	798	450	798	798
	従事人工	0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今後も小中学校が連携し、担任力向上等に関して研究を深め、学力向上が図られるよう学力向上研究委員会を機能させていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

理科教育センター運営費

予算科目

01一般会計・10教育費・01教育総務費・03教育研究費

施策

1-3-1 確かな学力を育む学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

理科系教材の研究推進及び児童生徒理科生活科作品展を開催します。

目的

センター運営により理科系の教材研究を推進させ、主体的な学びの確かめと、そのための指導法の研究を推進し学力の向上を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	理科教育関係職員の研修及び授業研究が充実し、児童生徒の理科への興味関心を高められ、作品展により市民にも認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展が開催され児童生徒の主体的な研究等がより多くの市民に認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高めることができました。作品展を開催し、児童生徒の主体的な研究等を多くの市民に発表する機会をつくることができました。	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展、発表会が開催され児童生徒の主体的な活動等がより多くの市民に認められる状態	理科に関する授業研究がより推進され興味関心が高まる状態 作品展、発表会が開催され児童生徒の主体的な活動等がより多くの市民に認められる状態
	センターだよりの発行回数	2回	2回	2回	2回
活動指標	児童生徒理科生活科作品展の開催回数	1回	1回	1回	1回
事業費（千円）		122	89	122	122
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

理科生活科作品展実施会場の体育文化センターが、新型コロナウイルスのワクチン接種会場になることを想定し、別会場での開催を検討していきます。また、児童生徒の理科に対する興味関心が高まるよう、授業推進のために購入する備品を検討していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

学校教育振興費

予算科目

01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費

施策

1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域生徒の就学並びに児童の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えるとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教育事務委託が必要な児童を把握し、委託している状態 全児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託しました。児童の怪我に対する医療給付を適切に行いました。教材備品が管理され教育課程を予定通り行いました。	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態
	活動指標				
	教育事務委託人数	27 人	29 人	27 人	27 人
	日本スポーツ振興センター加入率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		10,843	9,762	10,843	10,843
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

教育事務委託人数については、年度途中の引越しにより見込みより増えたものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、児童たちが安心できる教育環境を計画的に整えていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

学校教育課

事業

学校教育振興費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・02教育振興費

施策

1-3-2 特色ある学校づくりの実現 1-3-3 担任力の向上

創生総合戦略

3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 子どもの生きる力を引き出す仕組みづくり 学校教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域生徒の就学並びに児童の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えるとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教育事務委託が必要な生徒を把握し、委託している状態 全生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託を行いました。生徒の怪我に対する医療給付を適切に行いました。教材備品が管理され教育課程を予定通り行いました。	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態
活動指標	教育事務委託人数	6 人	5 人	6 人	6 人
	日本スポーツ振興センター加入率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		5,486	5,091	5,574	5,574
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、生徒たちが安心できる教育環境を計画的に整えていきます。

所属

管理課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-4 教育環境を整備します

施策

1-4-1 学校等施設・設備の整備

創生総合戦略

該当なし

目的

- 1 老朽化した学校及び学校給食センターの施設・設備の整備を行い、学習環境の改善を図ります。

目標

1 学校等施設・設備の整備

学校施設の耐震化は完了しましたが、児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、長寿命化改修を中心とした計画的な老朽化対策を進めます。

また、学習環境の改善及び省エネルギー化等の観点からトイレの洋式化、照明のLED化を図ります。

さらに、児童生徒の心身の健全な発達及び食育の推進のため実施する学校給食では、設備の老朽化に伴う故障などにより安全で安心な給食提供への影響が懸念されることから、学校給食センター設備の更新及び修繕を計画的に行います。

実績

1 学校等施設・設備の整備

- (1) 北中学校プール改修工事、南小学校プール改修工事、南中学校体育館照明改修工事、中川小学校屋根塗装工事等を実施しました。緊急性の高い修繕を実施し、学習環境の改善に努めました。
- (2) 令和3年度における重点的な修繕の計画に基づき、除害処理施設の移送ポンプ・放流ポンプの交換、メイン送風機の交換、プレハブ冷凍庫・冷蔵庫機器交換を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	「学校施設や学習環境に満足している」と回答する児童生徒の割合	88 %	89 %	89 %	90 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

学校施設長寿命計画に基づき、学校環境の改善及び省エネルギー化等の観点から、トイレの洋式化、照明のＬＥＤ化を進めていく中で、令和４年度、５年度の２か年で実施予定の脱炭素に向けた南小学校ＺＥＢ化事業を実施します。
--

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	管理課	事業	小学校管理費	予算科目	01一般会計・10教育費・02小学校費・01学校管理費
施策	1－4－1 学校等施設・設備の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

学校施設設備の維持管理及び学校運営に必要な需用費等を措置するとともに、学校司書の任用や、学校備品の購入等を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう学校施設設備の維持管理に努め、学校運営に寄与するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態	学校施設設備の維持管理を行いました。 学校運営に必要な需用費を措置しました。	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態
活動指標	使用電力量の削減（令和元年度基準）	974 千Kw h	1,101 千Kw h	964 千Kw h	964 千Kw h
事業費（千円）		87,169	82,020	84,620	84,620
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症対策として、換気をしながらの冷暖房設備の利用となったほか、児童生徒1人1台のタブレット型パソコンの充電等、ICTの活用で電気を使用したためと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、財政状況を勘案しながら、優先順位や緊急性等を考慮し、児童が安心して学校生活を送れるよう対応していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	管理課	事業	小学校整備事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・02小学校費・01学校管理費
施策	1－4－1 学校等施設・設備の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、老朽化などにより改修・修繕が必要な学校施設・設備について計画的に整備し、長寿命化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備の整備を行いました。	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態
活動指標	概ね1,000千円以上の改修・修繕工事箇所数	4 箇所	5 箇所	4 箇所	4 箇所
事業費（千円）		35,406	27,949	80,500	35,000
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

緊急に補修が必要なものについて、改修・修繕工事を行いました。また、適切な契約行為により、費用を抑えることができました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、財政状況を勘案しながら、優先順位や緊急性などを考慮し、児童が安心して学校生活を送れるよう対応していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

中学校管理費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・01学校管理費

施策

1－4－1 学校等施設・設備の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

学校施設設備の維持管理及び学校運営に必要な需用費等を措置するとともに、学校司書の任用や、学校備品の購入等を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう学校施設設備の維持管理に努め、学校運営に寄与するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態	学校施設設備の維持管理を行いました。 学校運営の必要な需用費等を措置しました。	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態	学校施設設備を適切に維持管理する状態 学校運営に必要な需用費等を措置している状態
	活動指標				
事業費（千円）		51,227	48,042	50,370	50,370
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、財政状況を勘案しながら、優先順位や緊急性などを考慮し、生徒が安心して学校生活を送れるよう対応していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

中学校整備事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・01学校管理費

施策

1－4－1 学校等施設・設備の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、老朽化などにより改修・修繕が必要な学校施設・設備について計画的に整備し、長寿命化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備の整備を行いました。	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態
活動指標	概ね1,000千円以上の改修・修繕工事箇所数	4 箇所	5 箇所	4 箇所	4 箇所
事業費（千円）		48,181	32,483	63,000	33,000
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

緊急に補修が必要なものについて、改修・修繕工事を行いました。また、適切な契約行為により、費用を抑えることができました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、財政状況を勘案しながら、優先順位や緊急性などを考慮し、生徒が安心して学校生活を送れるよう対応していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

給食センター管理費

予算科目

01一般会計・10教育費・04学校給食費・01学校給食費

施策

1－4－1 学校等施設・設備の整備

創生総合戦略

5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

事業概要

市立小学校5校及び中学校3校の児童・生徒に給食を提供するため下記の事業を実施します。 ①学校給食センターの効率的な運営・管理 ②経年劣化した設備等の計画的な更新・修繕 ③食物アレルギー対応食の提供 ④給食費の滞納繰越分の対応

目的

児童・生徒に安全で安心な給食を安定的に提供するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	安全で安心な給食を安定的に提供できる状態	経年劣化した設備等を更新・修繕し、給食が円滑に提供された状態	経年劣化した設備等を更新・修繕し、給食を円滑に提供しました。	経年劣化した設備等を更新・修繕し、給食が円滑に提供された状態	経年劣化した設備等を更新・修繕し、給食が円滑に提供された状態
活動指標	安定した給食の提供率	100 %	100 %	100 %	100 %
	設備等の更新・修繕率	65.22 %	65.00 %	95.65 %	100.00 %
事業費（千円）		304,115	296,866	306,327	310,909
従事人工		5	5	5	5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

給食センターの重点的な設備の更新及び修繕を計画的に実施してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	管理課	事業	小学校整備事業費（繰越）	予算科目	01一般会計・10教育費・02小学校費・01学校管理費
施策	1－4－1 学校等施設・設備の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、老朽化などにより改修・修繕が必要な学校施設・設備について計画的に整備し、長寿命化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	南小学校プール改修工事を実施しました。	—	—
活動指標	概ね1,000千円以上の改修・修繕工事箇所数	1 箇所	1 箇所	—	—
事業費（千円）		7,864	7,519	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

中学校整備事業費（繰越）

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・01学校管理費

施策

1－4－1 学校等施設・設備の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、老朽化などにより改修・修繕が必要な学校施設・設備について計画的に整備し、長寿命化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が良好な環境のもとで学習できる状態	改修・修繕が必要な学校施設・設備が計画的に整備できている状態	北中学校プール改修工事を実施しました。	—	—
活動指標	概ね1,000千円以上の改修・修繕工事箇所数	1 箇所	1 箇所	—	—
事業費（千円）		23,960	21,387	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属

管理課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱい』のまち』
1-4 教育環境を整備します

施策

1-4-2 読書環境・ICT環境の整備

創生総合戦略

該当なし

目的

2 学校における読書環境及びICT環境の整備を図ります。

目標

1 読書環境の整備

自ら進んで読書に親しむ心豊かな子どもを育てるため、学校図書館における蔵書の充実や人材の育成を図り、読書環境の整備に努めます。

2 ICT環境の整備

学力向上を目指した授業改善、情報活用能力の育成及び事務の効率化を図るため、第3期教育振興基本計画（平成30年6月15日閣議決定）での整備基準を目標に、学習指導要領に沿ったICT環境の整備に努めます。

実績

1 読書環境の整備

（1）児童生徒への読みたい本アンケートをもとに、学校司書と図書主任が連携して本の選定を行い、児童生徒が読みたくなるような蔵書の充実と読書環境の整備を推進しました。

2 ICT環境の整備

（1）国のGIGAスクール構想に基づき、昨年度までで整備した1人1台のタブレット型パソコン及び無線LANの効果的な活用を図るため、各学校のフロアーに1台を基本に、28台の電子黒板を設置しました。また、無線LAN環境のない家庭に対し、学習環境を整えるため、Wi-Fiルーターの貸与を開始しました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	中学生の一人平均貸出冊数	16 冊	11 冊	17 冊	18 冊
	「授業でパソコンを利用する環境が整っている」と回答する児童生徒の割合	89 %	95 %	90 %	90 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

前年度より一人平均貸出冊数は増えていますが、特に中学三年生になると貸出が減少する傾向にあるためです。

目標の実現に向けた今後の取組

中学生の貸出冊数の増加に向けて、授業における読書指導の推進など本に触れる機会を増やします。また、G I G Aスクールの更なる推進に向けて、各学校の普通教室に１台ずつ電子黒板を設置できるよう進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	管理課	事業	教育振興費	予算科目	01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費
施策	1－4－2 読書環境・ICT環境の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

授業に必要な消耗品及び理科教育備品を整備するとともに、学校図書館に新着図書の整備を行います。

目的

現行学習指導要領に対応した教材整備基準に基づき教材備品等を整備し、教育活動の充実を推進するとともに、「上山市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館における蔵書の充実、整備に努め、本が好きになる子どもを育てるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新着図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実を図りました。また、新刊図書の整備により蔵書が充実しました。	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態
活動指標	3年で購入する新着図書の割合	10.0 %	9.80 %	10.0 %	10.0 %
事業費（千円）		4,964	4,651	4,964	4,964
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校図書館における蔵書の充実や人材の育成を図り、読書環境の整備に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

教育機器整備事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・02小学校費・02教育振興費

施策

1－4－2 読書環境・ICT環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

令和元年度及び令和2年度に整備したタブレット及び無線LANの効果的な活用や、新型コロナウイルス感染症の状況下における遠隔授業への活用として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、各学校のフロアに一台の電子黒板を整備します。また、無線LAN環境のない家庭に対し、家庭での学習環境を整えるためWi-Fiルータを貸与します。さらに、著作権法の改正に伴い創設された「授業目的公衆送信補償金制度」を受け、授業中の資料送信や遠隔授業実施のための補償金を措置します。

目的

GIGAスクール構想の推進により児童生徒が1人1台のタブレットを利用できる環境を整備し、児童生徒の学力向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業で利用できるよう整備しました。	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態
	GIGAスクール構想に対応できる児童生徒のタブレット、光回線、無線LANの整備率	100 %	100 %	100 %	100 %
活動指標	電子黒板の整備	18 台	18 台	41 台	—
	児童生徒用及び教師用パソコンの更新台数	—	5 台	30 台	—
事業費（千円）		19,599	18,694	33,052	11,942
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

教師用パソコンについて、設置してから年数が経ち故障があったものを更新したものです。

目標の実現に向けた今後の取組

G I G Aスクール構想の更なる充実を図るため、各学校の普通教室に１台ずつ電子黒板を設置できるよう進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

教育振興費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・02教育振興費

施策

1－4－2 読書環境・ICT環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

授業に必要な消耗品及び理科教育備品を整備するとともに、学校図書館に新着図書の整備を行います。

目的

現行学習指導要領に対応した教材整備基準に基づき教材備品等を整備し、教育活動の充実を推進するとともに、「上山市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館における蔵書の充実、整備に努め、本が好きになる子どもを育てるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実を図りました。また、新刊図書の整備により蔵書が充実しました。	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態	教材備品等の整備により、教育活動の充実が図られた状態 新刊図書の整備により蔵書が充実した状態
	3年で購入する新着図書の割合	10.0 %	8.58 %	10.0 %	10.0 %
事業費（千円）		3,299	3,185	3,211	3,211
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

学級数の減による影響と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校図書館における蔵書の充実や人材の育成を図り、読書環境の整備に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

管理課

事業

教育機器整備事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・03中学校費・02教育振興費

施策

1－4－2 読書環境・ICT環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

令和元年度及び令和2年度に整備したタブレット及び無線LANの効果的な活用や、新型コロナウイルス感染症の状況下における遠隔授業への活用として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、各学校のフロアに一台の電子黒板を整備します。また、無線LAN環境のない家庭に対し、家庭での学習環境を整えるためWi-Fiルータを貸与します。さらに、著作権法の改正に伴い創設された「授業目的公衆送信補償金制度」を受け、授業中の資料送信や遠隔授業実施のための補償金を措置します。

目的

GIGAスクール構想の推進により児童生徒が1人1台のタブレットを利用できる環境を整備し、児童生徒の学力向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	普通教室に無線LANが整備され、生徒1人1台のタブレットパソコンが整備されました。	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態	児童生徒が1人1台のタブレットを利用でき、教師が電子黒板を授業に活用できる状態
活動指標	光回線、無線LANの整備率	100 %	100 %	100 %	100 %
	電子黒板の整備	10 台	10 台	19 台	—
事業費（千円）		12,606	12,009	17,324	7,525
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

GIGAスクール構想をさらに推進するため、電子黒板を追加整備しました。

目標の実現に向けた今後の取組

GIGAスクール構想の更なる充実を図るため、普通教室に1台ずつを目標に電子黒板の整備を進めていきます。

令和3年度 主要施策の成果説明書

所属

管理課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-4 教育環境を整備します

施策

1-4-3 学校規模の適正化の推進

創生総合戦略

該当なし

目的

3 活力ある学校教育の実現に向け、学校規模の適正化を図ります。

目標

1 複式学級の解消

一定規模の集団生活の中で多様な考え方に触れ、社会性を養うとともに確かな学力を獲得するため、複式学級の解消に努め学校規模の適正化を図りながら、活力ある学校教育の実現を目指します。

実績

1 複式学級の解消

(1) 平成30年度に複式学級が複数となった西郷第一小学校について、令和3年度末をもって閉校し令和4年度より南小学校へ統合したことにより、市内の小中学校について複式学級が解消されました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	複式学級がある学校数	1校	1校	0校	0校

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

将来の児童生徒数や学級数の推移を見極めながら、引き続き複式学級の解消に努め、活力ある学校教育の実現に向け学校規模の適正化を図ります。

所属

スポーツ振興課

振興計画

第１章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
１－５ する・観る・支えるスポーツを推進します

施策

１－５－１ ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

創生総合戦略

該当なし

目的

- １ ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

目標

１ 誰もがスポーツに親しむ機会の創出

市民のスポーツ・レクリエーション活動の支援をするとともに、市民一人ひとりが、生涯を通じて「する」「観る」「支える」スポーツに親しむことができる環境を創出します。

２ 子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実

総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団及び学校等の地域社会全体が連携・協働し、児童・生徒の体力向上とスポーツの楽しさや喜びを体験できるスポーツ環境の充実を図ります。

３ 地域のスポーツ施設等の充実

障がいの有無にかかわらず子どもから高齢者まですべての市民がスポーツ活動を行うことができるよう、公共スポーツ施設等の改修・整備及び適正な管理運営に努めます。

実績

１ 誰もがスポーツに親しむ機会の創出

（１）コロナ過にあってスポーツ施設の使用制限を極力避けながら、市民スポーツ教室、出前スポーツ教室等を開催しスポーツに親しむ機会を提供しました。

２ 子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実

（１）コロナ過にあってスポーツ少年団、総合型スポーツクラブ等協議しながら、キッズ向けの教室開催するなどスポーツ環境を維持しました。

３ 地域のスポーツ施設等の充実

（１）施設の耐震工事を実施したほか卓球台や用具庫を整備しました。

区分		令和３年度目標	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標値	運動が好きな市民の割合	67 %	48 %	68 %	69 %
	運動が好きな小学生の割合	90 %	84 %	90 %	90 %
	公共スポーツ施設利用者数	300,000 人	229,726 人	300,000 人	300,000 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

運動が「好き」な市民・小学生は微増傾向ではあるが、小学生は「やや好き」な児童が減ったこと、市民は「他に打ち込むものがある」人が依然として多く目標には達しませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じたスポーツ活動を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 スポーツ振興課 事業 保健体育総務費 予算科目 01一般会計・10教育費・06保健体育費・01保健体育総務費

施策 1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 創生総合戦略 該当なし

事業概要

スポーツ審議委員会の開催、スポーツ推進委員会等を開催し地域スポーツの活性化を推進します。

目的

する・観る・支えるスポーツを推進するため、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供できるようにスポーツ審議委員会を開催し、提言や助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的な事業を実施するため。また、スポーツ推進委員会において、地域スポーツの活性化を推進するため。誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供されている状態	スポーツ審議委員会を開催している状態 スポーツ推進委員会を開催している状態	スポーツ審議委員会、 スポーツ推進委員会等を開催しました。	スポーツ審議委員会を開催している状態 スポーツ推進委員会を開催している状態	スポーツ審議委員会を開催している状態 スポーツ推進委員会を開催している状態
活動指標	スポーツ審議委員会の開催数	2 回	1 回	2 回	2 回
	スポーツ推進委員会の開催数	11 回	11 回	11 回	11 回
事業費（千円）		2,083	1,734	2,083	2,083
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

2回を予定していましたが、1回の開催で完結しました。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じたスポーツ活動や競技力向上に向けた人材育成を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の活動自粛がありました。	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態
活動指標	専門部会開催回数	3 回	0 回	3 回	3 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回	2 回	2 回
事業費（千円）		7,577	6,314	7,877	7,877
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

一部活動自粛があり専門部会は開催されませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ団体等の育成を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

体育施設管理運営費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・03体育施設費

施策

1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

市内公共スポーツ施設を適切に管理・運営します。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の適正な管理運営をすることにより地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営されました。	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態
活動指標	施設管理委託件数	11 件	11 件	11 件	11 件
事業費（千円）		115,952	114,640	122,942	122,942
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共スポーツ施設の適正な管理運営を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	体育施設整備事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・03体育施設費
施策	1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備			創生総合戦略	該当なし

事業概要

市内公共スポーツ施設を整備・改修します。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	施設を計画的に改修・更新を行い施設が安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新しました。	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態
活動指標	施設及び備品等更新率	57 %	32 %	63 %	71 %
事業費（千円）		62,340	43,192	58,000	85,000
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

ZEB化事業の追加により事業量が増え更新率が下がりました。事業費としてはエレベータ更新工事を4年度へ繰越ししています。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、施設を計画的に改修、更新してまいります。

所属 スポーツ振興課 振興計画 第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-5 する・観る・支えるスポーツを推進します 施策 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

目的

2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境を整備します。

目標

1 トップアスリートの発掘・育成・強化

学校、市体育協会、スポーツ団体と連携し、蔵王坊平アスリートヴィレッジ等市内スポーツ施設を拠点として、ジュニア期からトップレベルに至る体系的かつ戦略的な支援を強化します。

2 全国規模の大会開催の誘致

全国大会、東北大会等の大規模な大会誘致に努め、競技力向上に取り組むとともに地域の活性化につながるよう努めます。

実績

1 トップアスリートの発掘・育成・強化

(1) 上山市スポーツ協会において特別強化指定競技団体を11団体とし、指導者講習会を開催しました。

2 全国規模の大会開催の誘致

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	殊勲賞の受賞件数	60 件	20 件	60 件	60 件
	全国規模の大会開催数	3 大会	3 大会	3 大会	3 大会

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

コロナによる大会開催自粛が相次ぎ、殊勲賞受賞者も20件にとどまりました。

目標の実現に向けた今後の取組

国民スポーツ大会冬季大会、全国高等学校スキー大会に向け、関係団体と連携し、引き続き選手育成強化を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

1-5-2 競技力向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3
スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり ス
ポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

蔵王坊平アスリートヴィレッジにおいて、独自に医科学サポートができる体制を構築するため、その人材を育てます。

目的

独自の医科学サポート体制を構築し、NTC委託事業に頼らなくても、常時、アスリートにきめ細かいサポートを可能とすることにより蔵王坊平アスリートヴィレッジにおける合宿の質的向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験しました。	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態
活動指標	サポート経験日数	60 日	64 日	70 日	90 日
事業費（千円）		8,592	7,630	8,549	8,549
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

合宿者数が伸びたことによりサポート経験日数も増えました。

目標の実現に向けた今後の取組

合宿者へのきめ細かいサポート提供に向け経験を重ねてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会の中止あるいは縮小し実施しました。	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態
活動指標	大会開催件数	1 件	1 件	1 件	1 件
	負担金補助金交付大会件数	10 件	7 件	10 件	10 件
事業費（千円）		5,243	4,350	10,329	10,329
従事人工		0.5	0.5	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナによる大会開催縮小・自粛があり負担金補助金交付大会件数は7大会にとどまりました。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

競技スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

上山市スポーツ協会に委託し競技力向上に努めます。

目的

ジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図り、全国クラスの選手育成を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	選手、指導者ともに育成が図られ全国大会に出場している状態	東京オリンピック・パラリンピックを目指す選手指導者がいる状態	全国大会を目指す選手指導者のために強化団体を支援しました。	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態
活動指標	指導者講習会を含めた競技力向上委員会の開催回数	5 回	1 回	5 回	5 回
	強化指定競技団体数	11 団体	11 団体	11 団体	11 団体
事業費（千円）		2,820	2,260	2,820	2,820
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナにより指導者講習会の1回の実施にとどまりました。

目標の実現に向けた今後の取組

競技力の向上に向けた人材の養成を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	生涯スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の育成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

本市における各種大会開催は競技力向上だけではなく、関わった全ての人の連携・協働によりスポーツ活動の推進を図るとともに、宿泊を伴う大会を中心に開催することで本市ツーリズムの推進を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	「する」「観る」「支える」それぞれの関わりを持ちながら大会に参加している状態	「する」「観る」「支える」参加がバランスよく整っている状態	「支える」参加のみ通常通り実施しました。	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態
活動指標	大会開催件数	4 大会	1 大会	4 大会	4 大会
	スポーツ教室開催回数	130 回	117 回	130 回	130 回
事業費（千円）		1,509	1,211	2,500	2,500
従事人工		0.9	0.9	0.9	0.9

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

大会開催が東北総体（バスケットボール競技）1件のみで、「支える」スポーツとしての参加しかできませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じた生涯スポーツを推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

ポーランド共和国を相手国とし、ホストタウン交流計画に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響により延期された2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿誘致活動、青少年の健全育成、オリパラの機運の醸成・啓発、地域経済活性化及び障がい者スポーツの普及を行います。

目的

ポーランド共和国を相手国として、2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿誘致活動等のホストタウン交流事業に取り組むことにより、未来を担う青少年の健全育成とスポーツを通じた地域経済の活性化への貢献を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ポーランド共和国の2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿が決定し、オリンピック等と市民等との交流が行われている状態	事前合宿が実施され、市民の間に東京オリパラ大会の機運が高まった状態	事前合宿が実施されました。	—	—
活動指標	ポーランド共和国関係者への誘致活動数	2 回	2 回	—	—
	日本人オリパラ選手の講演会の開催数	4 回	1 回	—	—
	異文化交流等の関連事業の開催数	10 回	23 回	—	—
事業費（千円）		36,152	33,970	—	—
従事人工		1.4	1.4	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナにより日本人オリパラ選手の講演会は1回にとどまりましたが、異文化交流事業は各団体からの要望が多く23回実施しました。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（感染防止対策）

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

1-5-2 競技力向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3
スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿での、PCR検査や国内の移動宿泊に要する諸経費分の負担金を、東京2020事前キャンプ受入実行委員会へ支払う。

目的

ポーランド陸上連盟の東京オリンピック競技大会事前合宿を成功させ、未来を担う青少年の健全育成とスポーツを通じた地域経済の活性化への貢献を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ポーランド陸上連盟による東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者が出ない状態	ポーランド陸上連盟による東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者が出ない状態	東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者は出ませんでした。	—	—
活動指標	検査回数	2,954 回	1,870 回	—	—
事業費（千円）		2,443	1,694	—	—
従事人工		1.4	1.4	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

内閣官房オリパラ事務局の指導で選手スタッフのPCR毎日検査だったものが選手に直接会わないスタッフは数日に1回の検査で可となったことから検査回数が減りました。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ管理費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

ZAOたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーンランド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿性の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運用し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与します。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩あがりで利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営されました。	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態
活動指標	施設及び備品等更新率	88 %	89 %	91 %	100 %
事業費（千円）		27,983	27,556	25,683	25,683
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

蔵王坊平アスリートヴィレッジの適正な管理・運営に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ振興費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係わる課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。

目的

ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、新たにリカバリー施設を加え蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2020年東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会における事前合宿誘致に取り込むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状況	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態	合宿補助金が活用され、合宿日数が増えました。	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態
活動指標	ナショナルレベル利用活動実日数	180 日	219 日	190 日	200 日
事業費（千円）		7,200	7,200	5,500	5,500
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

夏季冬季オリンピック・パラリンピックの開催年であったことから合宿日数が増えました。

目標の実現に向けた今後の取組

蔵王坊平アスリートヴィレッジ振興事業を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 スポーツ振興課 事業 保健体育総務費 予算科目 01一般会計・10教育費・06保健体育費・01保健体育総務費

施策 1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 創生総合戦略 該当なし

事業概要

スポーツ審議委員会の開催、スポーツ推進委員会等を開催し地域スポーツの活性化を推進します。

目的

する・観る・支えるスポーツを推進するため、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供できるようにスポーツ審議委員会を開催し、提言や助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的な事業を実施するため。また、スポーツ推進委員会において、地域スポーツの活性化を推進するため。誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供されている状態	スポーツ審議委員会を開催している状態 スポーツ推進委員会を開催している状態	スポーツ審議委員会、 スポーツ推進委員会 等を開催しました。	スポーツ審議委員会 を開催している状態 スポーツ推進委員会 を開催している状態	スポーツ審議委員会 を開催している状態 スポーツ推進委員会 を開催している状態
活動指標	スポーツ審議委員会の開催数	2 回	1 回	2 回	2 回
	スポーツ推進委員会の開催数	11 回	11 回	11 回	11 回
事業費（千円）		2,083	1,734	2,083	2,083
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

2回を予定していましたが、1回の開催で完結しました。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じたスポーツ活動や競技力向上に向けた人材育成を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の活動自粛がありました。	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態
活動指標	専門部会開催回数	3 回	0 回	3 回	3 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回	2 回	2 回
事業費（千円）		7,577	6,314	7,877	7,877
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

一部活動自粛があり専門部会は開催されませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ団体等の育成を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

体育施設管理運営費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・03体育施設費

施策

1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

市内公共スポーツ施設を適切に管理・運営します。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の適正な管理運営をすることにより地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営されました。	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態	公共スポーツ施設が適正に管理運営され安心して利用されている状態
活動指標	施設管理委託件数	11 件	11 件	11 件	11 件
事業費（千円）		115,952	114,640	122,942	122,942
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共スポーツ施設の適正な管理運営を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

体育施設整備事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・03体育施設費

施策

1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

創生総合戦略

該当なし

事業概要

市内公共スポーツ施設を整備・改修します。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	施設を計画的に改修・更新を行い施設が安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新しました。	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態	施設を計画的に改修、更新し安全・安心に使用できる状態
活動指標	施設及び備品等更新率	57 %	32 %	63 %	71 %
事業費（千円）		62,340	43,192	58,000	85,000
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

ZEB化事業の追加により事業量が増え更新率が下がりました。事業費としてはエレベータ更新工事を4年度へ繰越ししています。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、施設を計画的に改修、更新してまいります。

所属 スポーツ振興課 振興計画 第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-5 する・観る・支えるスポーツを推進します 施策 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

目的

3 スポーツを通じた地域活性化を推進します。

目標

1 トップスポーツと地域スポーツの好循環の創出

トップアスリート等が合宿やスポーツイベントで訪れる際に、コーチ等から指導方法、練習方法に触れる機会を設け、技術や経験を地域スポーツに有効に活用し、選手のレベルアップにつなげる好循環の創出を目指します。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

施設の利用促進を図り、アスリート育成とスポーツを通じた地域経済の活性化への貢献を目指すとともに、大規模な大会や合宿の際に必要な市民ボランティアを育成し市民活動と一体となったスポーツツーリズムの推進を図っていきます。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の海外からの事前合宿受入れ実績を財産とし、今後も国際大会の事前合宿のみならず通常合宿誘致にも取り組みます。

実績

1 トップスポーツと地域スポーツの好循環の創出

(1) 東京2020オリンピックパラリンピック大会事前合宿を実施しましたが、コロナ対策により交流イベントを実施することはできませんでした。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

(1) 地域おこし協力隊制度を活用し、一般アスリート向けのトレーニング・リカバリーメニュー検討とともに人材育成を図りました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	トップアスリートとの交流事業回数	4 回	0 回	4 回	4 回
	蔵王坊平アスリートヴィレッジ利用者数	73,000 人	32,064 人	74,500 人	76,000 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

通常利用の活動自粛の中、合宿者数は微増であったが、コロナの影響でトップアスリートのスポーツ教室実施までは至りませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

トレーニング・リカバリーメニューを構築し一般アスリートの利用拡大も図りながら蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

1-5-2 競技力向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3
スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり ス
ポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

蔵王坊平アスリートヴィレッジにおいて、独自に医科学サポートができる体制を構築するため、その人材を育てます。

目的

独自の医科学サポート体制を構築し、NTC委託事業に頼らなくても、常時、アスリートにきめ細かいサポートを可能とすることにより蔵王坊平アスリートヴィレッジにおける合宿の質的向上を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験しました。	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態	合宿者にきめ細かいサポートを提供できるよう経験している状態
活動指標	サポート経験日数	60 日	64 日	70 日	90 日
事業費（千円）		8,592	7,630	8,549	8,549
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

合宿者数が伸びたことによりサポート経験日数も増えました。

目標の実現に向けた今後の取組

合宿者へのきめ細かいサポート提供に向け経験を重ねてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

スポーツ振興事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会の中止あるいは縮小し実施しました。	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態
活動指標	大会開催件数	1 件	1 件	1 件	1 件
	負担金補助金交付大会件数	10 件	7 件	10 件	10 件
事業費（千円）		5,243	4,350	10,329	10,329
従事人工		0.5	0.5	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナによる大会開催縮小・自粛があり負担金補助金交付大会件数は7大会にとどまりました。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図ってまいります。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	生涯スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1－5－2 競技力の向上に向けた人材の育成やスポーツ環境の整備 1－5－3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

本市における各種大会開催は競技力向上だけではなく、関わった全ての人の連携・協働によりスポーツ活動の推進を図るとともに、宿泊を伴う大会を中心に開催することで本市ツーリズムの推進を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	「する」「観る」「支える」それぞれの関わりを持ちながら大会に参加している状態	「する」「観る」「支える」参加がバランスよく整っている状態	「支える」参加のみ通常通り実施しました。	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態
活動指標	大会開催件数	4 大会	1 大会	4 大会	4 大会
	スポーツ教室開催回数	130 回	117 回	130 回	130 回
事業費（千円）		1,509	1,211	2,500	2,500
従事人工		0.9	0.9	0.9	0.9

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

大会開催が東北総体（バスケットボール競技）１件のみで、「支える」スポーツとしての参加しかできませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

ライフステージに応じた生涯スポーツを推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

スポーツ振興課

事業

東京オリンピック・パラリンピックホスト
タウン推進事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費

施策

1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-
3 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

ポーランド共和国を相手国とし、ホストタウン交流計画に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響により延期された2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿誘致活動、青少年の健全育成、オリパラの機運の醸成・啓発、地域経済活性化及び障がい者スポーツの普及を行います。

目的

ポーランド共和国を相手国として、2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿誘致活動等のホストタウン交流事業に取り組むことにより、未来を担う青少年の健全育成とスポーツを通じた地域経済の活性化への貢献を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ポーランド共和国の2020東京オリンピック競技大会に向けた事前合宿が決定し、オリンピック等と市民等との交流が行われている状態	事前合宿が実施され、市民の間に東京オリパラ大会の機運が高まった状態	事前合宿が実施されました。	—	—
活動指標	ポーランド共和国関係者への誘致活動数	2 回	2 回	—	—
	日本人オリパラ選手の講演会の開催数	4 回	1 回	—	—
	異文化交流等の関連事業の開催数	10 回	23 回	—	—
事業費（千円）		36,152	33,970	—	—
従事人工		1.4	1.4	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナにより日本人オリパラ選手の講演会は1回にとどまりましたが、異文化交流事業は各団体からの要望が多く23回実施しました。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	新型コロナウイルス感染症対策費（感染防止対策）	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1－5－2 競技力向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 スポーツを通じた地域活性化の推進			1－5－3 創生総合戦略	該当なし

事業概要

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿での、PCR検査や国内の移動宿泊に要する諸経費分の負担金を、東京2020事前キャンプ受入実行委員会へ支払う。

目的

ポーランド陸上連盟の東京オリンピック競技大会事前合宿を成功させ、未来を担う青少年の健全育成とスポーツを通じた地域経済の活性化への貢献を目指すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ポーランド陸上連盟による東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者が出ない状態	ポーランド陸上連盟による東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者が出ない状態	東京オリ・パラ両大会事前合宿で感染者は出ませんでした。	—	—
活動指標	検査回数	2,954 回	1,870 回	—	—
事業費（千円）		2,443	1,694	—	—
従事人工		1.4	1.4	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

内閣官房オリパラ事務局の指導で選手スタッフのPCR毎日検査だったものが選手に直接会わないスタッフは数日に1回の検査で可となったことから検査回数が減りました。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ管理費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

ZAOたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーンランド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿性の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運用し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与します。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩あがりで利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営されました。	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態	蔵王坊平アスリートヴィレッジが適正に管理運営され、前年度よりも利用されている状態
活動指標	施設及び備品等更新率	88 %	89 %	91 %	100 %
事業費（千円）		27,983	27,556	25,683	25,683
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

蔵王坊平アスリートヴィレッジの適正な管理・運営に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ振興費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり スポーツを通じた地域活性化の推進

事業概要

蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係わる課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。

目的

ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、新たにリカバリー施設を加え蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2020年東京オリンピック・パラリンピック等の国際大会における事前合宿誘致に取り込むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状況	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態	合宿補助金が活用され、合宿日数が増えました。	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態	N T C指定が継続された状態 合宿補助金が活用され、合宿者数が増えている状態
活動指標	ナショナルレベル利用活動実日数	180 日	219 日	190 日	200 日
事業費（千円）		7,200	7,200	5,500	5,500
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

夏季冬季オリンピック・パラリンピックの開催年であったことから合宿日数が増えました。

目標の実現に向けた今後の取組

蔵王坊平アスリートヴィレッジ振興事業を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	スポーツ振興課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	1-5-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 1-5-2 競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備 1-5-3 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の活動自粛がありました。	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態
活動指標	専門部会開催回数	3 回	0 回	3 回	3 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回	2 回	2 回
事業費（千円）		7,577	6,314	7,877	7,877
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

一部活動自粛があり専門部会は開催されませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ団体等の育成を図ってまいります。

所属	生涯学習課	振興計画	第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』 1-6 伝統文化を継承し文化芸術を振興します	施策	1-6-1 文化財愛護による地域づくり
----	-------	------	---	----	---------------------

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 文化財の適正な保存と活用の推進

目的

- 1 文化財愛護を通して地域の魅力をさらに高め、住民主導の歴史まちづくりを推進します。

目標

1 文化財の適正な保存管理と活用の推進

地域の歴史を語る有形・無形の文化財を正しく保存管理し、人が集い交流する拠点として活用するとともに、武家屋敷や城下町等の新たな調査や保存・活用を通して地域の魅力を高めます。また、計画に基づいて国史跡羽州街道櫓下宿金山越の保存・活用・整備を進めるほか、文化財保護に携わる保存会等の活動支援や、ふるさとに伝わる郷土芸能の資料収集及び情報発信等を通して、文化財を核とした地域コミュニティの絆をより一層深めます。

実績

1 文化財の適正な保存管理と活用の推進

- (1) 市民が集い交流する活動拠点として歴史的建造物を活用しました。武家屋敷「旧曾我部家」活用実績：文化団体数6団体、利用回数17回、利用者数700人／放課後子ども教室「かみのやま寺子屋」参加児童延べ人数1,661人
- (2) 歴史的建造物を適正に保存し、後世に正しく伝承するため、茅葺屋根を修繕するとともに、消防設備の改修を行いました。茅屋根修繕実績：櫓下宿「庄内屋」、消防設備改修実績：重要文化財「旧尾形家住宅」
- (3) 国史跡「羽州街道金山越」で、市民参加による史跡の保全活動を実施しました。市民史跡保全活動実績：金山峠越羽州街道における史跡保全活動4回参加人数78人

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	歴史的建造物の入館者数	18,800 人	5,653 人	18,850 人	18,900 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

保存会や地域と連携を図りながら歴史的建造物の適正な保存及び公開活用を図りましたが、コロナ禍に伴う催事等の縮小や中止の影響で目標値に達しませんでした。７年目を迎えた国史跡金山での市民史跡保全活動は、コロナ禍のもと規模を縮小して実施しました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら、文化財の適正な保存と積極的な公開活用を図るとともに、地域資源のブラッシュアップや調査成果の地域への還元を通して、ふるさと理解の推進と郷土愛の醸成を図り、住民主導の歴史まちづくりを推進します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	檜下宿古民家管理費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・02農業総務費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 文化財の適正な保存と活用の推進

事業概要

国史跡「檜下宿」に現存する歴史的建造物（滝沢屋・旧武田家・大黒屋・山田屋）を適正に保存活用し、正しく後世に伝承します。

目的

国史跡「檜下宿」の文化遺産である歴史的建造物の保存・活用を通して、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	国史跡に現存する歴史的建造物を適正に保存管理し、正しく後世に継承する状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態	歴史的建造物を適正に保存管理するとともに公開活用を図りました。	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態
活動指標	保存管理棟数	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟
	地元小学校の地域学習受入回数	6 回	4 回	6 回	6 回
事業費（千円）		4,458	4,100	4,458	4,458
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

市内小学校の来訪や県内教育機関による教育旅行、東北芸術工科大学のフィールドワーク等を受け入れましたが、コロナ禍に伴う活動規制の影響などから目標に達しませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

茅葺き文化を地域で守るため耕作放棄地を茅場に再生させる住民主導の「かみのやま草屋根プロジェクト」を支援し、茅葺き屋根の歴史的建造物を適正に保存するとともに、調査成果の公開等を通してふるさとに対する理解をさらに深め、郷土愛の醸成に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	文化財等保護管理費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 文化財の適正な保存と活用の推進

事業概要

ふるさとの歴史を今に伝える文化財を適正に保存活用し、正しく後世に継承します。

目的

歴史遺産である文化財の適正な保存と活用を通して、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	歴史的建造物を適正に保存管理し、正しく後世に継承する状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態	歴史的建造物を適正に保存管理し、活用を図りました。	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態
活動指標	保存管理棟数	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟
	地元小学校の地域学習受入回数	6 回	7 回	6 回	6 回
事業費（千円）		10,904	9,984	7,222	7,222
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

小学校による地域学習の回数が増加したことに伴い活動指標を上回りました。

目標の実現に向けた今後の取組

茅葺き文化を地域で守るため耕作放棄地を茅場に再生させる住民主導の「かみのやま草屋根プロジェクト」を支援し、茅葺きの歴史的建造物を適正に保存するとともに、文化財の調査や公開活用を通してふるさとに対する理解を深め、郷土愛の醸成に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	武家屋敷保存活用事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 文化財の適正な保存と活用の推進

事業概要

藩政時代の面影を今に伝える4軒の武家屋敷（いずれも市指定文化財）を適正に保存活用し、正しく後世に継承します。

目的

本市を代表する歴史的建造物である武家屋敷の保存と活用を通して、地域資源に磨きをかけ、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	武家屋敷を適正に保存活用し、正しく後世に継承する状態	武家屋敷が適正に保存活用されている状態	武家屋敷を適正に保存し、活用を図りました。	武家屋敷が適正に保存活用されている状態	武家屋敷が適正に保存活用されている状態
活動指標	武家屋敷保存軒数	4 軒	4 軒	4 軒	4 軒
	旧曾我部家活用団体数	7 団体	6 団体	7 団体	7 団体
事業費（千円）		5,505	5,013	6,705	6,705
従事人工		0.9	0.9	0.9	0.9

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍の影響を受け、武家屋敷での文化活動や催事等の縮小・中止が続いており、活用団体数は目標値を下回りました。

目標の実現に向けた今後の取組

茅葺き文化を地域で守る「かみのやま草屋根プロジェクト」の支援を通して茅葺きの歴史的建造物を適正に保存するとともに、武家屋敷の風情を活かした文化活動の拠点施設として多様に活用することを通して、ふるさと理解をさらに深め、郷土愛の醸成に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	国史跡羽州街道櫓下宿金山越保存活用整備事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 文化財の適正な保存と活用の推進

事業概要

日本の歴史を今に伝える国史跡を適正に保存し、史跡を構成する貴重な遺構群を調査することを通して史跡の価値をより一層高め、上山独自の地域性を活かしたふるさとの活性化に寄与します。 金山越え羽州街道における市民史跡保全活動（県補助事業、補助率10/10）

目的

国史跡を正しく管理し、貴重な地域資源に磨きをかけることを通して、地域の魅力を高め、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	国史跡を適正に保存管理する状態	国史跡の調査及び適正な保存・整備・活用が行われている状態	国史跡の適正な保存・整備・活用に努めました。	国史跡の調査及び適正な保存・整備・活用が行われている状態	国史跡の調査及び適正な保存・整備・活用が行われている状態
活動指標	市民史跡保全活動回数	3 回	4 回	3 回	3 回
	国史跡探訪会回数	3 回	5 回	3 回	3 回
事業費（千円）		3,877	3,235	3,763	3,763
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

本庄地区公民館が主催する住民参加型保全活動、及び史跡探訪会が新たに開催されたことに伴い、活動指標を上回りました。

目標の実現に向けた今後の取組

市民史跡活動には東北芸術工科大学が加わるなど活動の輪が広がっており、今後も史跡の保全活動を継続します。また、保存活用計画及び整備基本計画に基づき、遺構の調査や記録保存を通して史跡の価値を高め、ふるさとに対する誇りと郷土愛の醸成に努めます。

所属

生涯学習課

振興計画

第1章 はぐくむ『笑顔いっぱいのもち』
1-6 伝統文化を継承し文化芸術を振興します

施策

1-6-2 文化芸術活動の環境づくり

創生総合戦略

該当なし

目的

2 文化芸術の普及推進を図り、市民が文化芸術活動に親しめる環境づくりに努めます。

目標

1 文化芸術団体の育成と活動の支援

多くの文化芸術団体が取り組む自主的な活動と団体の育成を支援するとともに、文化団体協議会をはじめとした関係団体と連携し文化芸術事業の充実を図ります。

2 優れた文化芸術に触れる機会の創出

児童生徒の芸術鑑賞機会の確保や優れた文化芸術に触れる機会を設け、市民の文化芸術に対する意識の高揚を図ります。

3 斎藤茂吉のふるさとづくり

斎藤茂吉のふるさととして、関係団体と連携して茂吉に縁のある多様な催事を開催し、地域文化の振興に努めます。

実績

1 文化芸術団体の育成と活動の支援

(1) 「上山市総合文化祭」及び「文化芸術功労者を称える会」はコロナ禍に伴い規模を縮小して開催しました。

2 優れた文化芸術に触れる機会の創出

(1) 東京オリンピックイヤーにちなんで演劇鑑賞「昇らぬ朝日のあるものを～幻のオリンピック～」を開催しました。

3 斎藤茂吉のふるさとづくり

(1) コロナ禍に伴い「第47回斎藤茂吉記念全国大会」は規模を縮小して墓前行事のみを行い、「第55回茂吉忌合同歌会」は参集せずに紙上歌会としました。
また、「第19回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」には国内外の143校から11,079首の応募がありました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	文化団体協議会の加盟団体数	23 団体	23 団体	23 団体	23 団体
	総合文化祭来場者数	6,600 人	1,555 人	6,600 人	6,600 人
	茂吉忌合同歌会等における本市からの応募割合	20 %	19.3 %	20 %	20 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

コロナ禍に伴い依然として文化芸術団体の多くが活動を制限されており、上山市総合文化祭は規模を縮小して開催し、目標に達しませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

文化団体と連携を図り、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら文化芸術活動に触れる多様な機会を提供するとともに、自主的な文化活動の支援を通して文化芸術活動の環境づくりに取り組めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	文化芸術振興事業費	予算科目	01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－2 文化芸術活動の環境づくり			創生総合戦略	該当なし

事業概要

茂吉のふるさととして斎藤茂吉全国大会など茂吉に縁のある多様な催事を開催します。また文化芸術団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、文化芸術作品に身近でふれる機会として、上山市総合文化祭を開催します。

目的

優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供することを通して、文化芸術に対する意識の高揚を図り、心豊かな人づくりに資するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	優れた文化芸術を鑑賞できる状態	茂吉関連催事が実施されている状態	茂吉関連催事及び上山市総合文化祭を規模を縮小して実施しました。	茂吉関連催事が実施されている状態	茂吉関連催事が実施されている状態
活動指標	上山市総合文化祭開催回数	1回	1回	1回	1回
事業費（千円）		7,749	7,420	4,971	4,971
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍に伴い、斎藤茂吉記念全国大会及び上山市総合文化祭等については、いずれも規模を縮小して実施しました。

目標の実現に向けた今後の取組

文化芸術の振興を図るため、郷土芸能や伝統文化を保存継承する保存会や文化団体協議会等の活動支援を通して、文化芸術に対する意識のさらなる高揚を図り、心豊かな人材の育成を図ります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

生涯学習課

事業

ふるさと文化振興事業費

予算科目

01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費

施策

1－6－2 文化芸術活動の環境づくり

創生総合戦略

該当なし

事業概要

文化芸術活動に取り組む団体や指定文化財の保護団体（保存会）を支援するとともに、文化芸術活動に功績のあった個人団体を文化芸術功労者として顕彰します。

目的

文化芸術団体や文化財に携わる保護団体の支援及び顕彰を通して、文化芸術に対する意識の高揚を図り、心豊かな人づくりに資するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	文化芸術活動や文化財保護活動が住民主導で行われている状態	文化芸術団体及び文化財保護団体が支援されている状態	文化芸術団体及び文化財保護団体を支援しました。	文化芸術団体及び文化財保護団体が支援されている状態	文化芸術団体及び文化財保護団体が支援されている状態
活動指標	無形民俗文化財保護団体数	3 団体	3 団体	3 団体	3 団体
	有形文化財保護団体数	7 団体	7 団体	7 団体	7 団体
事業費（千円）		513	382	513	513
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍に伴い、文化芸術功労者を称える会は規模を縮小して開催しました。

目標の実現に向けた今後の取組

無形民俗文化財や天然記念物等を適正に保存し、後世に伝える活動に取り組む保存会の支援及び活動の検証を通して、文化芸術に対する意識の高揚を図り、心豊かな人材を育成します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 基金積立金 予算科目 01一般会計・10教育費・05社会教育費・04文化芸術費

施策 1－6－2 文化芸術活動の環境づくり 創生総合戦略 該当なし

事業概要

基金積立金

目的

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標 活動指標					
事業費（千円）		1	1	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組